

東京大学国語研究室蔵 黒川文庫目録〈辞書之部〉せくね

藤本 灯・林 禊映  
田中 草大・南雲 千香子

本稿は、東京大学国語研究室蔵黒川文庫〈辞書之部〉

「せ」く「ね」の目録である。「あ」く「う」、「え」「お」、「か」く「さ」、「し」「す」についてはそれぞれ『日本語学論集』第六号(2010)、第七号(2011)、第八号(2012)、第九号(2013)に既収である。

【凡例(せくね)】

本稿では、原則として冠称を除く書名(外題)の頭音が「せ」く「ね」に該当する書を掲載したが、次のように処理した場合がある。\*( )内は収録部。

(せ)「仙府」年中往来 (そ)「増補」悉曇初心鈔

・節用集類は、「節用集」以下、以下の順序で掲げた。

「節用集(易林本)」「節用集大全」「雅俗早引節用集」「合類大節用集」「真草節用集」「真草二行節用集」「地教節用集」「頭書節用集」「二体節用集」「早引両点」節用集

・各部の補訂として、本稿末に以下の書を収めた。

(え)「江戸方角」(お)「音韻学の要領」(き)「菊寿庭訓往来絵抄」「玉藻」「玉篇卷」(し)「字音仮字格餘論」「四季詩歌集」「字鏡集」「実語教」「商売往来」「諸職往来」「新韻集」

正字千文 せいじせんもん

↓ 字学津梁・正字千文 じがくしんりよう・せいじせんもん

正俗字例 せいぞくじれい 洛東隠士

刊一卷一冊 江戸中期 27-348-2 L63201

○元禄一二年 (1699) 刊、袋綴、灰汁色石畳紋(艶出) 原表紙、楮紙、15.6 × 11.2 寸、单辺、墨界、三六丁、一頁六八行、漢・片、訓点付刻、書入(墨)、序なし、元禄一二年 (1698) 自跋、少虫損、他三冊と合帙

〔印記〕頼、道、東図、〔東大〕、国語

〔後見返し〕(墨筆) 此書江州日野邊三而相求

廣益三重韻

〔外題〕『正俗字例』

〔内題〕・卷首・小口下・柱：『正俗字例』

〔刊記〕元禄十二歳己卯九月吉祥日

洛陽原極二条下町

書林桐花堂 中村五兵衛重刊

齊東俗談 せいとうぞくだん 松浦黙

刊七卷六冊 江戸中期 26-148 L63115 ~ 63120

○貞享二年 (1685) 刊、袋綴、群青色無地原表紙、楮紙、26.4 × 17.6 寸、单辺、無界、①一九②一五③一五④二一⑤

一一⑥二一丁、一頁一行、漢・片、訓点付刻、書入

(墨)、延宝七年 (1679) 横仲叢甫序、自跋・延宝七年田植後序・延宝九年 (1681) 松浦式跋

〔印記〕頼、(頼)、道、帝図、東図、〔東大〕、国語、他二種

〔外題〕『齊東俗談 一』

〔内題〕・序・跋・凡例・卷首・尾・柱：『齊東俗談』

・小口下：『世諺俗談』

〔刊記〕貞享二乙丑歳正月下旬

田中庄兵衛梓

尺素往来 せきそおうらい 伝一条兼良

写一卷一冊 江戸後期 27-309 L67326

○江戸後期写、袋綴、ときがら茶色横波刷毛目原表紙、楮紙、28.1 × 19.6 寸、無辺、無界、三四丁、一頁八行、漢・訓、書入(朱)、胡粉による訂正、序跋なし、少虫損、他四冊と合帙

〔印記〕頼、(頼)、道、帝図、〔東大〕、国語、〔東山文庫〕、

他一種

〔外題〕『尺素往来 全』

〔内題〕・卷首・小口下：『尺素往来』

〔巻尾識語〕右尺素往来一条禅閣兼良公御作

此巻為崇也書寫之呀希路蒙昧於此巻中矣  
天正十七己丑佛降誕之前日

文之玄昌書于易安軒下

(朱) 薩摩國之住禪僧道春ヨリ先輩也此人四書之訓点

附ルト也

尺牘診解 せきとくげんかい

刊三卷三冊 江戸初期 26-159 L66548 ~ 66550

○延宝八年(1680)刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、

21.9 × 14.1<sup>寸</sup>、単辺、無界、上三四・中三三・下三二丁、

一頁一〇行、漢・片、訓点付刻、絵図(墨印、封筒式図

等)、序跋なし、少虫損

〔印記〕頼、道、帝図、「東大」、国語、「岩田」、「信」

〔外題〕『尺牘診解』

〔内題〕・卷首・柱：『尺牘診解』

〔刊記〕延寶八年歲次庚申仲春之吉刊行

秋生五郎右衛門

文基屋次郎兵衛

藏版

尺牘箋 せきとくげん 鈴木煥卿

刊一卷一冊 江戸後期 27-346 L67379

○天明二年(1782)刊、袋綴、舛花色無地原表紙、楮紙、

15.4 × 11.0<sup>寸</sup>、単辺、墨界、三五丁、一頁六行、漢、訓点

付刻、井純序・明和五年(1768)自序、跋なし、他六冊と合

帙

〔印記〕道、東図、「東大」、国語

〔見返し〕澶州先生纂「不許翻刻／千里必究」／尺牘箋 完

／金我先生閱 青藜閣梓

〔外題〕『尺牘箋』

〔内題〕・見返し・序・卷首・尾・小口下・柱：『尺牘箋』

〔刊記〕天明二年壬寅二月發行

淺井庄右衛門

京都書肆 瀬尾源兵衛

村上勘兵衛

小川多左衛門

淺草茅町二丁目

東都書肆

須原屋伊 八 藏版

尺牘典刑 せきとくてんけい 半井源吉輯・櫻井菊太郎校

刊二卷二冊 明治期 26-158 L67441・67442

○明治十二年(1879)刊、袋綴、曙色布目地に松皮菱紋(艶

出)原表紙、楮紙、18.1 × 12.3<sup>寸</sup>、単辺、墨界、上四九・

下四二丁、一頁八行、漢、訓点付刻、明治十二年半井彌序、

同年櫻井某跋

〔印記〕頼、道、帝図、「東大」、国語

〔見返し〕〔半井源吉編輯／櫻井菊太郎校正〕尺牘典刑／明

治十二年十月 有則軒發兌

〔外題〕『尺牘典刑 上』

〔内題〕・見返し・序・跋・目錄・卷首・尾・小口下・柱・

『尺牘典刑』

〔刊記〕明治十二年七月卅一日板權免許

同年十月出版

堺縣平民

編輯人 半井源吉

和泉國大島郡堺野町  
東老町百五番屋敷

同縣平民

出版人 河井源藏

東京府下神田區南  
神保町二番地寄留

東京芝三嶋町

和泉屋市兵衛

同 日本橋通二丁目

山城屋佐兵衛

同 同 老丁目

須原屋茂兵衛

同 同 三丁目

丸屋 善七

同 南傳馬町一丁目

近江屋半七

同 横山町老丁目

出雲寺萬次郎

同 三河町二丁目

北川 常藏

同 銀座二丁目

和泉屋孝之助

大坂心齋橋北久太郎町

河内屋喜兵衛

同 本町東へ入

河内屋眞七

西京三條通舩屋町

出雲寺文次郎

世俗字類抄 せぞくじるいしょう

写二卷一冊 江戸後期 (別置) 26-149 L63298

○江戸後期写、袋綴、白茶色布目地原表紙、楮紙、27.0 × 19.4<sup>寸</sup>、無辺、無界、九五丁、一頁八行、漢・片、序跋なし、少虫損、『東京大学国語研究室資料叢書13』に影印所収

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、「東大」、国語

〔見返し〕(貼紙・墨) 文学士橋本進吉云世俗字類抄三卷水戸彰考館ノニアリ永正ノ寫本ニシテ順識ト名アリ

〔外題〕『世俗字類抄』

〔内題〕・卷首・小口下…『世俗字類抄』

・尾(上卷)…『紅湖往來』

・尾(下卷)…『伊呂波字』

世尊寺本字鏡 せそんじほんじきょう

写五卷五冊 江戸後期 26-93 L62934 ~ 62938

○江戸後期写、袋綴、緋色雲紋(艶出)原表紙、楮紙、34.5 × 24.0<sup>寸</sup>、無辺、無界、①四一②五二③四六④四二⑤二六

丁、一頁六行、漢・片、校合(朱)、序跋なし

〔印記〕頼、道、東図、東図、「東大」、国語、「黒川光隆

藏一

〔表紙〕(①右下・直・墨) 廿九

〔外題〕『世尊寺本字鏡 一』

〔内題〕・扉：『字鏡』

・小口下：『世尊寺本字鏡』

〔奥書①〕(二卷) 癸酉歲以 世尊寺中納言殿手書原本校合畢

〔奥書②〕(三卷二ウ) 因 世尊寺中納言殿手澤原本以黒點校合

〔奥書③〕(五卷) 字鏡附録二十又五枚 世尊寺中納言殿手澤原本

校合畢

藏之癸酉

切韻指掌図 せついんししようず 司馬光

刊一卷一冊 江戸中期 27-292 L67243

○享保一七年(1732) 刊、袋綴、藍鼠色布目地原表紙、楮

紙、25.9 × 17.9 寸、单边、五六丁、一頁九行、漢、訓点付

刻、韻図、嘉定癸亥董南一序・自序、跋なし、他一冊と合

帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、他一種

〔表紙〕(右・直・朱) 司馬温公

〔外題〕『切韻指掌圖 全』

〔内題〕・序・目録：『司馬温公切韻指掌圖』

・小口下：『切韻指掌圖』

・柱：『參考切韻指掌圖』

〔刊記〕享保十七歲次壬子仲秋吉旦

京都寺町五條上町

北尾八兵衛

書肆 江戸日本橋通一丁目

山本喜 助

大坂心齋橋筋浄學町

村上清三郎

撰河往来 せつかおうらい

刊一卷一冊 江戸中期 27-306 L67247

○江戸中期刊、袋綴、藍鼠色無地原表紙、楮紙、27.5 × 18.8

寸、无边、無界、二七丁、一頁六行、漢・片、訓点付刻、書

入(墨)、序跋なし、少虫損、他八冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『攝河往来 全』

〔内題〕・卷首：『撰河往来』

・柱：『セツカ』

節用集 せつようしゅう

写二卷二冊(内下卷欠) 江戸初期

(別置) 27-305 L63300

○慶長一二年(1607) 写、袋綴、藍色無地原表紙、楮紙、

25.8 × 20.8 寸、无边、無界、八七丁、一頁七行、漢・片・

訓、書入(朱墨)、校合(朱墨)、序跋なし、虫損、水損、墨

損、付箋、他一冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、東図、〔東大〕、国語、他三種

〈表紙〉(右・直・朱) 慶長寫零本

〈外題〉『節用集 全』

〈内題〉・卷首…『節用集』

〈奥書〉

ひのとろ

慶長拾貳年九月廿一日 与作

ひし

(花押)

節用集 せつようしゅう

刊二卷二冊 江戸初期 26-152 L63155・63156

○慶長一六年(1611)刊、袋綴、銀煤竹色無地原表紙、楮紙、28.2 × 19.7 寸、単辺、墨界、上一一四・下一三八丁、

一頁八行、漢・片、訓点付刻、序跋なし、少虫損、水損、補修、付箋

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語、「根津

文庫」

〈外題〉『節用集 上 (墨筆) 慶長十六年版』

〈内題〉・卷首・柱…『節用集』

・小口下…『節用』

〈刊記〉 慶長拾六年九月日

洛下烏丸通二条二町上之町刊之

節用集(易林本) せつようしゅう

刊二卷二冊 室町期 26-150 L62979・62980

○室町期刊、袋綴、海老茶色無地(反故紙) 原表紙、楮紙、

27.3 × 19.6 寸、単辺、無界、上六七・下七二丁、一頁七行、漢、訓点付刻、書入(墨)、序なし、慶長二年(1597)

易林跋、虫損、補修

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語、「只誠

藏」、「藏書」(瓢箪形)

〈表紙〉(中・簽・墨) 易林本節用集〔慶長二年板〕貳冊

〈外題〉『(朱) 節用集』

〈内題〉・卷首・柱…『節用集』

・小口下…『節用』

節用集(易林本) せつようしゅう

刊二卷二冊 江戸初期 26-151 L63157・63158

○江戸初期刊、袋綴、鴉浅葱色無地原表紙、楮紙、27.0 × 19.3 寸、単辺、無界、乾六八・坤七二丁、一頁七行、漢、訓点付刻、書入(朱墨藍茶)、校合(朱墨)、序なし、慶長二年

(1597) 易林跋、少虫損

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語、「福王

藏書」、他一種

〈外題〉『節用集慶長版 乾』

〈表紙〉(右上・直・墨) 易林本

(右・直・朱) 慶長二年版

〈内題〉・卷首・柱…『節用集』

節用集大全 せつようしゅうたいぜん 恵空

刊七卷一〇冊 江戸初期 26-155 L63071 ~ 63080

○延宝八年(1688)刊、袋綴、青鈍色無地(⑥後見返しは卍繋ぎ地に牡丹唐草紋(艶出))原表紙、楮紙、26.8 × 18.9 ㍉、単辺、無界、①七五②六九③三四④三九⑤四七⑥二九⑦四二⑧五六⑨三七⑩六二丁、一頁九行、漢・片、訓点付刻、書入(墨)、序跋なし、貼紙(刊記上)

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語、「松丸

氏文庫」

〔外題〕『節用集』しよく

〔表紙〕①右上・直・朱 延寶八年

①右上・直・墨 僧惠空集

①右下・直・朱 共十冊

〔内題〕・巻首・尾…『新刊節用集大全』

・⑩尾…『節用集大全』

・小口下…『節用大全』

・柱…『節用大』

〔刊記〕延寶八庚申歳

霜月 吉旦

洛陽

書林 野村義兵衛

永田長兵衛

〔貼紙〕(墨筆)

大槻如電氏蔵書ノ奥書

松會朔旦開板

これによれば大全本は二本ありて大槻氏蔵本は家蔵本より古く見ゆ

節用集大全 せつようしゅうたいぜん

刊一卷一冊 江戸中期 27-303 L63260

○元禄二年(1689)刊、袋綴、砂色無地原表紙、楮紙、26.7 × 18.3 ㍉、単辺、墨界、一〇八丁、一頁六行、漢・平、訓点付刻、序跋なし、疲勞、水損、他三冊と合帙

〔印記〕道、東図、国語、〔東大〕、「黒川書齋」

〔外題〕『節用集大全』元禄二年版

〔内題〕・見返し…『頭書／増補』節用集大全』

・巻首…『頭書増増節用集大全(カシラガキゾウホセツヨウシウダイゼン)』(二丁行(ギヤウ)／兩點

〔リヤウテン)』

・柱…『節用』

江戸日本橋青物町

〔刊記〕元禄二歳初春吉月 湊原茂兵衛

雅俗早引節用集 がぞくはやびきせつようしゅう 大蔵永常

刊四卷二冊 江戸後期 26-157 L62945・62946

○江戸後期刊、袋綴、錆青磁色蜀江錦紋（艶出）原表紙、楮紙、22.2 × 15.9 寸、単辺、墨界、乾一三〇・坤一〇二丁、

一頁九行、漢・平・書入（朱墨）、文政一二年（1829）石川雅望序、文政一三年（1830）自跋、表紙に目録（簽）、切紙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕〔乾、右・直・朱〕大蔵永常著

〔見返し〕大蔵永常著〔全部四卷／合巻二冊〕／雅俗早

引節用集／〔此書は大蔵永常翁つねにかなづかひのわかちなきを／愁ひてある大人へうし〕のもとにいたりをしへをうけて撰へらまゝれし書／なれば雅俗ともに坐右にかくべからざる重寶の書なり／浪華書林 岡田羣玉 堂梓

〔外題〕『雅俗早引節用集 乾』

〔内題〕・見返し…『雅俗早引節用集』

・巻首・尾・柱…『文章假字用格』

・小口下…『雅俗節用』

〔刊記〕京都寺町通 佛光寺 河内屋藤四郎

江戸日本橋通壹丁目 須原屋茂兵衛

同 貳丁目 山城屋佐兵衛

同 貳丁目 須原屋新兵衛

同 四日市 山城屋政吉

同 本石町十軒店 英 大助

同 下谷御成道 英 文藏

同 大傳馬町貳丁目 丁字屋平兵衛

同 芝神明前 岡田屋嘉七

大阪心齋橋通本町角 河内屋藤兵衛

大阪心齋橋筋博勢町角 河内屋茂兵衛

合類大節用集 ころるいだいせつようしゅう 槇島昭武

刊一〇卷三冊 江戸中期 26-156 162942 ~ 62944

○明和三年（1766）刊、袋綴、淡香色無地（雲母引き）原表紙、楮紙、22.4 × 15.6 寸、単辺、無界、①一六九②一五〇

③一七六丁、一頁八行、漢・片、訓点付刻、書入（朱墨）、

元禄一一年（1698）自序、跋なし、表紙に目録、少虫損、水

損、墨損

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語、他一種

〔表紙〕〔上巻、右・直・墨〕元禄十一年成

〔上巻、右・直・朱〕植島昭武著

〔上巻、左・直・朱〕一名書言字考

〔見返し〕和漢音釋書言字考 再版／合類大節用集／鳳城

村上平樂寺藏版

〔外題〕『合類大節用集 上』

〔内題〕・見返し…『合類大節用集』

・序・目録・巻首…『和漢音釋書言字考節用集』

・小口下・柱…『書言字考』

〈刊記①〉

享保二丁酉年正月吉日

書林

皇都 村上勘兵衛 壽  
武都 村上又三郎 梓

〈刊記②〉 明和三丙戌歲孟春 再版

二條通車屋町

京都書肆 村上勘兵衛

本石町三町目

江戸書肆 丹波屋甚四郎

心齋橋博勞町

大坂書肆 本屋又兵衛

真草節用集 しんそうせつようしゅう

刊三卷一冊 江戸初期 27-303 L63280

○江戸初期刊、袋綴、海老茶色卍繫ぎ地に草花唐草紋(艶出)原表紙、楮紙、26.8×19.1<sup>サ</sup>、双辺、墨界、一一〇丁、一頁六行、漢・平、訓点付刻、書入(朱墨)、序跋なし、他三冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈見返し〉(墨筆)縁山作業堂蔵版

〈外題〉『真草節用集』二卷全冊 完』

〈内題〉・卷首…『真草二行節用集』

・柱…『節用』

真草二行節用集 しんそうにぎようせつようしゅう

刊一卷三冊 江戸初期 26-154 L63068 ~ 63070

○正保三年(1646)刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、27.7×17.7<sup>サ</sup>、双辺、墨界、①三九②四二③四四丁、六行、漢・片・平、訓点付刻、絵図(墨印)、書入(朱墨)、序跋なし、切紙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語、〔大井

家藏書』

〈表紙〉(右上・直・墨) 正保版

(右下・直・墨) 共三冊

〈外題〉『真草二行節用集 上』

〈内題〉・卷首…『真草二行節用集』

・小口下…『真草節用』

・柱…『節用』

〈刊記〉正保丙戌仲秋上旬

書林豊興堂新梓刊

地教節用集 ちきようせつようしゅう

写一卷一冊 江戸後期 27-304 L67462

○江戸後期写、袋綴、鏝御納戸色雷文地に蓮華唐草と宝尽く紋(艶出)原表紙、楮紙、24.1×17.0<sup>サ</sup>、無辺、無界、

三七丁、一頁二三行、漢・片、序なし、跋、貼紙、他三冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『地教節用集 全』

〈内題〉扉…『地教節用集』

・巻首…『地教節用集』

・小口下…『地教節用集』

〈巻尾〉此書善悪ニカ、ワラス世間ノ物語ヲ採拾集テ地教

用節集ト号ス時宜ニ依テ能ヲ取悪ヲ捨事此書

之効変ニ可依云

頭書節用集 とつしよせつようしゅう

刊三卷一冊 江戸中期 27-303 L63259

○元禄八年(1695)刊、袋綴、青磁色無地原表紙、楮紙、

26.6 × 18.1 寸、単辺、墨界、一二八丁、一頁六行、漢・片

・平、訓点付刻、絵図(墨印、廻文之図等)、序跋なし、少

虫損、墨損、水損、他三冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『頭書節用集』元禄八年版 全』

〈内題〉巻首…『頭書増補節用集大全』

・柱…『節用』

二体節用集 にたいせつようしゅう

刊三卷一冊 江戸初期 26-153 L62678

○寛永六年(1629)刊、袋綴、檳榔子染色無地原表紙、楮

紙、14.1 × 20.7 寸、単辺、墨界、一二六丁、一頁六行、漢

・平、訓点付刻、書入(墨)、序跋なし、少虫損、杉箱

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、東図、〔東大〕、国語、〔黒川真

道〕、〔西荘文庫〕

〈表紙〉(右・簽・墨) 伎〔全一〕

〈後見返し〉寛政六年調之

〈外題〉『二體節用集』

〈内題〉・巻首・尾…『二體節用集』

・柱…『節用集』

〈刊記〉寛永六年

九月吉日

〔早引両点〕節用集 せつようしゅう

刊一卷一冊 江戸後期 27-316 L67050

○江戸後期刊、袋綴(仮綴)、鳥の子色無地原表紙、楮紙、

18.5 × 12.2 寸、単辺、墨界、四丁、一頁七行、漢、訓点付

刻、序跋なし、三書合刻(〔諸用辨明〕手紙要文集・〔必要重

宝〕手形証文集)、他九冊と合帙

〈印記〉道、前、東図、〔東大〕、国語

〈外題〉『早引二體節用集 全』

〈内題〉・柱…『早引』

〈刊記〉八丁堀水谷丁

松坂屋板

世話支那草 せわしなぐさ 松浦某

刊三卷一冊 江戸初期 26-160 L63203

○寛文四年(1664)刊、袋綴、丹色正繋ぎ地(沙綾形)(艶出)原表紙、楮紙、25.8×18.4<sup>セ</sup>、単辺、無界、一〇七丁、漢・平、訓点付刻、寛文三年(1663)自序、自跋

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『世話支那草 全』

〈内題〉・目録(上中卷)・尾・小口下…『世話支那草』

・目録(下卷)…『世和支那草』『世倭しなぐさ』

・巻首…『世話支那草』『世話品草』

・柱…『世』

〈刊記〉寛文四<sup>甲</sup>八月日

寺町下本能寺前

八尾勘兵衛板

〔御家〕世話千字文 せわせんじもん 晋松堂書

刊一卷一冊 江戸後期 27-316 L67184

○江戸後期刊、袋綴、鳥の子色無地原表紙、楮紙、17.2×11.4<sup>セ</sup>、単辺、無界、一五丁、一頁四行、漢・平、訓点付

刻、書入(墨)、序跋なし、墨損、他九冊と合帙

〈印記〉道、帝図、〔東大〕、国語、〔吉田菊吾〕

〈表紙〉晋松堂先生書／〔御家〕世話千字文 全／東都

當世堂□

〈見返し〉(墨筆)近藤嘉十郎處持

〈外題〉『〔御家〕世話千字文 全』

〈内題〉・巻首・尾…『世話千字文(せわせんじもん)』

〈刊記〉東都 當世堂梓

全齋読例 ぜんさいとくれい 太田全齋

写一卷一冊 江戸後期 27-289 L66915

○文政九年(1826)写、袋綴、芥子色無地原表紙、楮紙、23.5×16.6<sup>セ</sup>、無辺、無界、五丁、一頁二行、漢・片・

訓、序跋なし、六書合綴(韻鏡攷・十六通撰攷・駁全齋読例

・三經字音正訛考・五十音弁誤)

〈印記〉頼、〔頼〕、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・墨)春村<sup>宛</sup>稿本

〈外題〉『全齋讀例(朱)全齋／山崎美成自筆』

〈内題〉・巻首…『全齋讀例』

〈奥書〉右一條以大田全齋翁自筆稿本書写文政九載柔兆闌茂

新秋日美成記／于好問堂北窓之下

筌蹄集 せんでいしゅう 中根元圭

刊二卷二冊 江戸中期 26-161 L66536・66537

○元禄八年(1695)刊、袋綴、鳥の子色無地原表紙、楮紙、

22.7 × 15.5 寸、単辺、無界、上三四・下四〇丁、漢・片、

書入(褐)、元禄八年自序、跋なし、各冊表紙に目錄(墨

褐)

〈印記〉頼、道、前、帝図、「東大」、国語、「中田」、他一種

〈表紙〉(上巻、右・直・墨)編者不詳〔中根元圭序〕

〈外題〉『筌蹄集 上』

〈内題〉・序・巻首・小口下…『筌蹄集』

・柱…『筌』

〈刊記〉元禄八玩進年孟嘗上幹日 書林梅邨彌白壽梓

〔仙府〕年中往来 せんぶねんじゅうおうらい 燕石齋薄墨

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67179

○江戸後期刊、袋綴、錆青磁色布目地(刷)に梅花紋原表

紙、楮紙、17.4 × 12.8 寸、単辺、無界、一二丁、一頁六

行、漢・平、絵図(墨印、正月之圖等)、序跋なし、他二〇

冊と合帙

〈印記〉道、東図、「東大」、国語

〈外題〉『頭書名所繪畫』〔仙府〕年中往来(ねんちうをう

らゝ)〔五節之來由〕

〈内題〉・巻首…『仙府年中往来(せんぶねんちうわうら

らゝ)』

・柱…『年中往来』

桑家漢語抄 そうかかんごしょう 楊梅頭直

写一〇卷一冊 江戸後期 26-162 L63275

○江戸後期写、袋綴、錆鉄御納戸色墨流し地原表紙、楮紙、

23.9 × 16.8 寸、無辺、無界、二四丁、漢・訓、書入(朱)、

序跋なし、虫損

〈印記〉頼、「頼」、道、前、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉(右・直・朱)一云楊氏漢語抄

〈外題〉『桑家漢語抄』

〈内題〉・巻首…『桑家漢語抄』

・尾…『漢語抄』

・小口下…『桑家漢語抄』

〈奥書〉(墨)楊梅頭槐漢語抄十卷自官庫潛求之外

以東山左府之御本校合畢尤當家之重

書也

文明元年乙丑十二月下浣日

一条

桃華老叟兼良書之

右十卷之秘者楊梅大納言頭直卿之漢

語抄也今度之秘錄撰集之 勅写之畢

天正六年乙亥三月下旬

清給事中

洞霞老人書之

(朱) 舟橋三位殿

(朱) 此書(官庫)御本也則圖書所預青木昆陽先生傳寫之者也 大林光改

〔世話字／異名字〕 増訓和玉図彙 ぞうくんわごくずい

中村栄成

刊一卷一冊 江戸中期 27-341 L63314

○元文四年(1739)刊、袋綴、小豆色無地原表紙、楮紙、22.6×16.0<sup>枚</sup>、単辺、墨界、九四丁、一頁一行、漢片、絵図(墨印、頭書)、元禄六年(1693)自序、跋なし、表紙に目録(簽)、他一冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語、〔山田〕

〈外題〉『世話字／異名字』 増訓和玉圖彙 全』

〈内題〉・序…『和玉篇圖彙』

・巻首…『増訓書引和玉圖彙』

・小口下・柱…『和玉圖彙』

〈刊記〉元文四巳未歳正月吉日求版

丹波屋理兵衛

柏原屋與市

浪花書林

河内屋茂兵衛

灘 屋庄兵衛  
柏原屋平七

田原屋平兵衛

操觚字訣 そうごじけつ

伊藤東涯・善韶著 重野安禪・村山徳淳校

刊一〇卷三冊 明治期 26-163 L66527 ~ 66529

○明治期刊、袋綴、利休白茶色布地原表紙、薄斐紙、22.6×15.3<sup>枚</sup>、単辺、無界、①一四六②一六〇③一六〇丁、一頁一行、漢・片、訓点付刻、明治二年(1879)成斎重野安禪・宝曆十三年(1763)伊藤善韶序、跋なし、少虫損、広告

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈見返し〉伊藤東涯著／操觚字訣／東京 錦絲樓藏版

〈外題〉『伊藤東涯／原述男善／韶纂補』操觚字訣 一

(朱) 一三四四

〈内題〉・見返し・序・目録・巻首・尾・小口下・柱…『操觚字訣』

凡例…『校刻操觚字訣』

・凡例…『校刻操觚字訣』

〈刊記〉明治十一年十二月三日版權免許

原著人 故人 伊藤東涯

纂補人 同 男 善韶

鹿兒嶋縣平民

出版人 木藤金四郎

北豊島郡谷中本村

八十番地寄留

和歌山縣平民



付刻、梵字表、序跋なし、他一冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語、「鳳鳴堂蔵」

〔外題〕『増補』悉曇初心鈔』

〔内題〕・目録：『増補悉曇初心鈔』

・小口下：『悉曇初心抄』

・柱：『初』

〔卷尾識語〕寛文十一辛亥仲春日比一集令増補了

悉曇末葉僧澄禪悔焉

増補掌中詩韻箋 ぞうほししょうちゅうしんせん

青洲編・誠齋補

刊一卷一冊 江戸後期 27-345-6 L67016

○江戸後期刊、折本、杉板原表紙、楮紙、17.6×5.6<sup>寸</sup>、  
辺、無界、一五折、一頁九行、漢、書入（朱）、序跋なし、  
他一六冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『増補掌中詩韻箋』

〔内題〕・巻首：『増補掌中詩韻箋』

〔巻尾〕錦書堂蔵版

〔改正〕増補多識編 ぞうほたしきへん 林羅山

刊五卷五冊 江戸中期 26-167 L63146～63150

○江戸中期刊、袋綴、薄柿色無地原表紙、楮紙、27.0×19.3

寸、双辺、無界、①四人②四人③五一④四九⑤三四丁、一頁

七行、漢、訓点付刻、書入（墨）、序なし、跋、少虫損、水

損、貼紙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『<sup>改</sup>増補多識編 一』

〔内題〕・目録・②⑤巻首・尾：『改正増補多識編』

・①巻首：『改正多識編』

・小口下・柱：『多識』

増補名乗字引 ぞうほなのりじびき

高井蘭山編・工藤寒齋増補

刊一卷一冊 明治期 27-352 L67498

○明治四年（1871）刊、袋綴、御納戸色布目地原表紙、楮  
紙、12.6×8.4<sup>寸</sup>、単辺、墨界、五二丁、一頁五行、漢・  
片、文化六年（1809）自序、跋なし、広告（名乗物目録）、  
他二冊と合帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語

〔見返し〕〔高井蘭山先生輯／工藤寒齋増補〕／〔明治／増

補〕名乗字引 全／東京書林 仙鶴堂 版

〔外題〕『日本史／同政記／同外史〕増補名乗字引 全』

〔内題〕・見返し：『明治／増補〕名乗字引』

・背・小口下：『名乗字引』

・柱：『名乗』

〔刊記〕文化六己巳年再梓

明治三庚午年冬求板

同・四辛未年増補再板

英 文蔵 原版

東京書林 小林喜右衛門版

増補倭語便覧 ぞうほわごべんらん 渾沌齋松月著・保田光則補

刊一卷一冊 江戸後期 27-345-2 L67129

○江戸後期刊、折本、ときがら茶色無地原表紙、楮紙、172×77<sup>サ</sup>、単辺、無界、七折、漢・片、嘉永二年(1849)保田光則序、跋なし、他一六冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、東図、国語

〔外題〕『増補倭語便覧 全』

〔内題〕・巻首…『増補倭語便覧』

滄溟尺牘兒訓 そうめいせきとくじくん 新井白蛾

刊三卷三冊 江戸中期 26-165 L66551 ~ 66553

○明和六年(1769)刊、袋綴、藍鼠色正繫ぎ地(艶出)原表紙、楮紙、22.6×15.9<sup>サ</sup>、左右双辺、墨界、上一二・中七一・下五〇丁、一頁八行、漢・片、訓点付刻、宝曆二二年(1762)自序、跋なし、少虫損、広告

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔見返し〕新井白蛾先生著「不許翻刻／千里必究」／滄溟尺

牘兒訓／江都 書肆 嵩山房梓

〔外題〕『新井白蛾先生著／滄溟尺牘兒訓』

〔内題〕・見返し・序・目録・巻首(上下卷)・尾…『滄溟尺

牘兒訓』

・巻首(中卷)・小口下・柱…『尺牘兒訓』

〔刊記〕明和六己丑九月

江戸書肆嵩山房

小林新兵衛

続虚字解 ぞくきよじかい 皆川淇園

刊二卷二冊 江戸後期 26-46 L66706・66707

○寛政四年(1792)刊、袋綴、藍鼠色布目地原表紙、楮紙、17.8×12.2<sup>サ</sup>、左右双辺、墨界、上四二・下三九丁、一頁八行、漢・片、剛中序、跋なし、広告(皇都書肆五車樓藏版略目録)

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語、他一種

〔表紙〕(上巻、右・直・墨)皆川淇園

〔外題〕『續虚字解 上』

〔内題〕・巻首・柱…『續虚字解』

・小口下…『続虚字解』

〔刊記〕有斐齋藏版

寛政四年壬子秋九月

西村平 八

澤田吉左衛門

植村藤右衛門 發兌

林伊兵衛

淺井庄右衛門

京都書林 林宗兵衛

林嘉兵衛

〔新選〕統文語粹金 ぞくぶんごすいきん 中村謙

刊二卷二冊 明治期 27-299 L67397・62833

俗書正譌 ぞくしよせい か 玄々齋鷲石

刊一卷一冊 江戸後期 27-335-2 L66803

○寛政一二年(1800)刊、袋綴、錆青磁色上繫ぎに雲紋(艶

出)原表紙、楮紙、22.5 × 15.4 寸、単辺、無界、四八丁、

一頁七行、漢・片・平、書入(朱墨)、寛政一〇年(1798)

自序、寛政一一年(1799)後藤守約和月跋、他一〇冊と合帙

〔印記〕頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語、他一種

〔外題〕『俗書正譌(ぞくしよせい)くは』 完

〔内題〕・跋:『俗書正訛』

・巻首・尾・小口下:『俗書正譌』

・柱:『俗屋』

〔刊記〕湖東 義清堂 藏板  
分番堂

四方購求人須認此印

為記若無之者係贗本

俗書正譌拾遺未刻

寛政十二庚申正月

村上勘兵衛

同 第一大區四小區

紙、18.1 × 12.0 寸、単辺、墨界、上五四・下五〇丁、一頁  
八行、漢・片、訓点付刻、明治一一年自序、跋なし、少虫  
損、他一冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、東図、〔東大〕、国語、「相良藏書」

〔見返し〕峰南中邸先生編輯〔明治十一年/第五月出版〕/  
〔新選〕續文語粹金/東京書肆〔萬青堂/常青

堂〕發兌

〔外題〕『新選文語粹金 中村謙編輯 上』

〔内題〕・見返し:『(新選) 續文語粹金』

・目録・巻首・尾:『續新選文語粹金』

・小口下:『統文語』

・柱:『續新選文語粹金』

〔刊記〕明治十一年八月廿四日 版權免許

全 九月 出版

東京第九大區三小區 編輯人 中村 謙

下駒込村六十八番地

同 第一大區四小區

同 第一大區四小區

佐柄木町三十一番地	出版人	千村文助
浅艸清島町	發兌人	福田屋勝藏
東 湯島松住町	同	島屋平七
京 池端仲町		岡村屋庄助
書 神田通新石町		雁金屋仙藏
林 神田濱田町		和泉屋勘右衛門
		本石町二丁目
		大傳馬町
		袋屋龜二郎

素源仙伝抄 そげんせんでんしょう

写二卷一冊 江戸中期 26-164 L63297

○江戸中期写、袋綴、白茶色布目に波刷毛目原表紙、楮紙、

27.9 × 19.4 ㊦、無辺、無界、一九九丁、一頁二行、漢・

片・平・訓、書入(墨)、序跋なし

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語、「阿波國文庫」

〔外題〕『素源仙傳抄 全〇〇』

〔内題〕・卷首…『素源仙傳抄詞拔書』

・小口下…『仙傳抄』

題画詩刪 だいがしさん 森川竹窓

刊二卷二冊(下卷欠) 江戸後期 27-350 L67382

○文政六年(1823)刊、袋綴、藤納戸色無地原表紙、楮紙、

15.5 × 10.9 ㊦、左右双辺、墨界、四五丁、一頁八行、漢・

片、訓点付刻、文政五年(1822)横塘逸民序、跋なし、他六冊と合帙

〔印記〕頼、道、東図、〔東大〕、国語、「黒川光長之印」

〔扉〕文政癸未新鑄／題畫詩刪／浪華書林〔種玉圃／文榮

堂〕全梓

〔外題〕『題画詩刪』(原題簽)『題画詩刪 上(朱書)下卷

欠』

〔内題〕・扉・目錄・卷首・尾・柱…『題畫詩刪』

・小口下…『題画詩刪』

大工作事往来 だいくさくじおうちん

刊一卷一冊 江戸後期 27-316 L67203

○江戸後期刊、袋綴、鳥の子色無地原表紙、楮紙、17.5 ×

11.4 ㊦、单辺、無界、一六丁、一頁五行、漢・平、訓点付

刻、絵図(墨印、頭書)、序跋なし、他九冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕〔頭書繪圖引様之傳〕／大工作事往来(たいくさく

じわうちん)／東都 日本橋通四丁目／松坂屋梓

〔後表紙〕(墨) 若狭屋／内雀吉

〔外題〕『頭書繪圖引様之傳』／大工作事往来(たいくさくじ

わらわちん)』

〔内題〕・卷首・尾…『番匠作事文章(ばんしやうさくじぶ

んしやう)』

大広益字尺重宝記 だいこうえきじづくしちようほうき

刊三卷一冊 江戸中期 27-320 L62965

○寛延二年(1749)刊、袋綴、御召御納戸色無地原表紙、楮紙、10.0×15.4寸、单边、一部墨界、二〇九丁、一頁一〇〜一二行、漢・片・平、絵図(墨印、制札之寸法図等)、序、跋なし、他一冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『大廣益字盡重寶記 全』

〈内題〉・目錄・卷首・尾：『大廣益字盡重寶記』

・背：『字盡重寶記』

〈刊記〉寛延二年己巳孟春

京二條通車屋町角

村上勘兵衛

江戸通石町三丁目

村上又兵衛

大坂三休橋筋清水町角

本屋又兵衛

〔増補〕大広益博物筈 だいこうえきはくぶつせん 山崎蘭齋

刊一卷一冊 江戸後期 26-166 L63015

○江戸後期刊、袋綴、錆浅葱色布目地原表紙、楮紙、8.4×17.9寸、单边、墨界、三六五丁、一頁一〇行、漢・片、訓点

付刻、絵図(墨印)、自序・文政十一年(1828)小林高悦序、跋なし

〈印記〉頼、道、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・墨) 文政十一年版

(右・直・朱) 山崎蘭齋著

〈見返し〉博物筈／〔窓旭堂／廣文堂／文會堂〕

〈外題〉『<sup>増</sup>大廣益博物筈』

〈内題〉・見返し・序・背：『博物筈』

・卷首：『(増補)大廣益博物筈』

・尾：『(増補)廣益博物筈』

〈刊記〉

江 須原屋茂兵衛

戸 山城屋佐兵衛

岡田屋嘉七

書

菱 屋孫兵衛

出雲寺文次郎

著 屋宗八

勝村治右衛門

肆

大 象牙屋治郎兵衛

坂 豊田屋宇左衛門

敦賀屋彦七

〔御家〕 大全一筆啓上 たいぜんいっぴつつけいじょう

式亭三馬

刊一卷一冊 江戸後期 27-307 L67146

○安政五年(1828)刊、袋綴、藍色蜀江錦紋(艶出)原表紙、楮紙、22.3 × 15.4<sup>寸</sup>、無辺、無界、一七八丁、一頁五行、漢・片・平、訓点付刻、序跋なし、補修、袋内切紙(己巳略歴)、他六冊と合帙

〔印記〕道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『御家』 大全一筆啓上 全』

〔内題〕・見返し: 『御家臨泉堂先生筆』 大全一筆啓上 / 式亭三馬主人撰』

〔刊記〕安政五戊午年五月再板

日本歌通堂丁目

東都 千鐘房 須原屋茂兵衛

同町式丁目

玉山堂 山城屋佐兵衛

本石町十軒店

書肆 萬笈堂 英屋 大助

馬喰町式丁目

錦森堂 森屋治兵衛

大全消息往来 たいぜんしょうそくおうらい 高井蘭山

刊三卷一冊 江戸後期 27-315 L67158

○江戸後期刊、袋綴、沈香茶色無地原表紙、楮紙、17.9 ×

11.9<sup>寸</sup>、単辺、無界、五五丁、一頁五行、漢・平、訓点付

刻、絵図(墨印、扉絵)、書入(朱墨)、序、跋なし、三書合

刻(消息往来・続消息往来・消息往来講釈)、他六冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『大全消息往来 完』

〔内題〕・扉: 『文章 / 法則』 大全消息往来 (だいぜんせう

そくわうらい) 講釈附 (かうしやくつぎ)』

・巻首: 『消息往来』 『續消息往来 (そくせうそくわ

うらい)』 『消息往来講釈』

・柱: 『消息』 『續息』 『講釈』

大全消息往来 たいぜんしょうそくおうらい 高井蘭山

刊三卷一冊 江戸後期 27-316 L67161

○江戸後期刊、袋綴、松葉色無地原表紙、楮紙、17.6 × 11.7<sup>寸</sup>、単辺、無界、四七丁、一頁五く六行、漢・平、訓点付

刻、絵図(墨印、扉絵)、序、跋なし、広告、三書合刻(消

息往来・続消息往来・消息往来講釈)、他九冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『大全消息往来』

〔内題〕・扉: 『消息往来 (しやうそくわうらい)』 講釈附

(かうしやくつぎ)』

・巻首: 『消息往来 (しやうそくわうらい)』 『續消息往来 (そくせうそくわうらい)』 『消息往来講

『釋』

・尾：『消息往來講釋（しやうそくわうらいかうしやく）』

・柱：『消息』『續息』『講釋』

〔刊記〕 東都芳町（墨筆）亀吉  
書肆 溜屋善兵衛板

〔校正増益〕 大全新童子往來 たいぜんしんどうじおうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-311 L67195

○嘉永五年（1852）刊、袋綴、丹色波に向い、鯨丸紋（押型）

原表紙、楮紙、253 × 177 枚、単辺、無界、一四三丁、漢

・平、訓点付刻、絵図（墨印、筑紫太宰府天満宮之図等）、

天保八年（1837）山川澄成題辭、跋なし、他四冊と合帙

〔印記〕 道、前、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（右・直・墨） 雑第十二号

〔外題〕 『便蒙日用至寶』／〔校正／増益〕 大全新童子往來／

萬物圖解輯録』

〔内題〕 ・見返し：『大全童子往來百家通』

・柱：『大全童子往來』

〔刊記〕 浪華 暁鐘成纂校並畫圖

平安 龍章堂文章並巨書

浪華 浦邊昭註説並細書

天保八丁酉歳五春

嘉永五壬子歳孟春再刻

江戸 須原屋茂兵衛

京 錢屋惣四郎

大阪 敦賀屋九兵衛

書房 秋田屋市兵衛

伊丹屋善兵衛

秋田屋 太右衛門

對相四言 たいそうしげん 柴野栗山著・山田愛一郎校

刊一卷一冊 江戸後期 27-337 L67501

○文化四年（1807）刊、袋綴、薄柿色無地原表紙、楮紙、

257 × 174 枚、単辺、墨界、一一丁、一頁四行、漢、訓点

付刻、絵図（墨印）、書入（朱）、享和三年（1803）山田愛一

郎序、文化四年跋、他三冊と合帙

〔印記〕 頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔見返し〕 讃岐山田愛一郎 校／對相四言／梅花書屋藏板

〔外題〕 『對相四言 全』

〔内題〕 ・見返し・序：『對相四言』

・卷首：『對相四言（タイソウシケン）』

〔刊記〕 丁卯新鐫

浪華大原東野畫

対相四言 たいそうしげん 柴野栗山

刊一卷一冊 江戸後期 27-337 L67502

○文化四年(1807)刊、袋綴、新橋色布目地(雲母引)原表紙、楮紙、26.1×18.6<sup>サ</sup>、単辺、墨界、一丁、一頁四行、漢・片、絵図(墨印)、享和三年(1803)山田愛一郎序、文化四年跋、他三冊と合帙

〈印記〉道、前、帝図、「東大」、国語

〈見返し〉柴栗山先生手書／対相四言／梅花書屋藏板

〈外題〉『対相四言 全』

〈内題〉・見返し・序…『対相四言』

・巻首…『対相四言(タイサウシケン)』

〈刊記〉丁卯新鐫

浪華大原東野畫

泰平江戸往来 たいへいえどおうらい

刊一卷一冊 江戸後期 27-345-8 L67156

○江戸後期刊、袋綴、利休鼠色無地原表紙、楮紙、13.6×8.9<sup>サ</sup>、無辺、無界、二五丁、一頁五行、漢、訓点付刻、序跋なし、広告、他一六冊と合帙

〈印記〉道、東図、「東大」、国語

〈表紙〉(中・直・墨)一名自遣往来

〈扉〉御家臨泉堂先生筆／泰平江戸往来／江都書肆〔文会堂

／永壽堂〕藏

〈外題〉『泰平江戸往来 全』

〈内題〉・扉…『泰平江戸往来』

・巻首…『自遣往来(じげんわうらい)』  
・小口下…『江戸往来』

対類 たいるい 漆桶万里

刊一卷一冊 江戸中期 27-345-1 L67128

○貞享二年(1685)刊、袋綴、縹色布目地原表紙、楮紙、11.0×7.8<sup>サ</sup>、単辺、無界、一六〇丁、漢、自序、跋なし、他一六冊と合帙

〈印記〉頼、道、東図、「東大」、国語、「伊澤」

〈外題〉『対類(漆桶万里)』

〈内題〉・巻首…『會海対類』

・目錄…『廣益増補対類』

・背…『會海対類 疊字』

・小口下…『対類』

〈巻尾〉斯書事類往往有重出故令削改之而又

考會海対類再増續之且集其疊字新入

之巻頭彼此傍附黑白圈點而分仄平或

間加和訓令刊行者也

貞享二年乙丑三月日

龍田詣 たつたもうで 内山松陰堂

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67228

○弘化二年(1845)刊、袋綴、薄藍鼠色無地原表紙、楮紙、

17.6 × 12.0<sup>サ</sup>、単辺、無界、一二丁、一頁五行、漢・平、

訓点付刻、絵図(墨印、龍田川図・官位昇進之図等)、序跋

なし、他二〇冊と合帙

〈印記〉道、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(中・直・朱) 弘化二年板

〈外題〉『再刻改正』國盡 名頭 百官名盡／龍田詣(たつたもうで) 全／十幹十二支 三昧いろは〔板元〕』

・柱…『立田』

〈内題〉・卷首・尾…『龍田詣(たつたもうで)』

〈刊記〉弘化二乙巳年仲夏再板

馬喰町二丁目

東都書肆 錦森堂 森屋治郎兵衛板

玉の小琴 たまのおごと 藤の舎千尋

刊一卷一冊 江戸後期 27-345-9 L67048

○天保二年(1831)刊、袋綴、瓶覗色布目地原表紙、楮紙、

7.8 × 18.0<sup>サ</sup>、単辺、墨界、四二丁、一頁一三行、漢・平、

訓点付刻、文政二年(1819)自序、芳潤堂主人跋、他一六冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、東図、〔東大〕、国語、〔尚〕、他二種

〈外題〉『玉の小琴』

〈内題〉・序…『たまのをこと』

・卷首…『玉乃小琴』

・背…『玉の小琴』

〈刊記〉天保二辛卯年晩夏發兌

京都

勝村 治右衛門

大坂

秋田屋太右衛門

江都

上総屋利 兵衛

江都

須原屋伊 八

江都

須原屋源 助

多羅葉略説 たらようりやくせつ 行智

写一卷一冊 江戸後期 27-294 L67372

○江戸後期写、袋綴、狐色無地原表紙、斐紙、26.7 × 19.0

サ、無辺、無界、七丁、一頁一二行、漢・平・訓、校合

(褐)、序跋なし、他五冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・墨) 行智著

〈外題〉『多羅葉略説』

〈内題〉・扉・卷首・尾…『多羅葉畧説』

〈奥書①〉 右等ノ外多羅貝多梵挾印度紙筆墨書畫等ノ事諸書

引證ノ多羅葉考ニ附録セシト欲シテ求タ暇日ヲ  
不レ得葉ヲ遂／＼ザルシ近日集成スル時委細ヲ見ル  
ベキノミ文政四年己卯六月十日書於効梵館燈下

〈奥書②〉

前ニ多羅葉考ヲ書ント思ヒテ未タ果サズ法華草木  
考中ニノ其事ヲ云及ボセリ然ルニ大玄沢子草木考  
ニ云ル所ヲ見テノ椰子多羅別種ト云ニ至テ其説ヲ  
聞シテ云オコセタリ依テノ俄ニ此説ヲ草ノ贈  
ル然ルニ早卒ニ出テ再閱ニ暇アラズ国章ノ語ヲ為  
サバル所有ベシ斧正ヲ請ヨシヲ聞テ云ヒ遣セリ此  
テノ寫ス所ハ大槻氏ノ再問ニ書写シタルヲ再ヒ  
得テ記スノミ、ノ文政辛巳九年八月行智

丹鉛自珍

たんえんじちん 平貴徳

写一卷一冊 江戸中期 26-168 L63284

○江戸中期写、袋綴、とき浅葱色花紋原表紙、楮紙、23.7×  
16.3寸、無辺、無界、一〇丁、漢・片、序跋なし、他二冊と

合帙

〈印記〉 頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語、〔大谷木

純堂

〈外題〉 『丹鉛自珍』

〈内題〉・扉・目錄・卷首・尾…『丹鉛自珍』

〈巻尾識語〉 此書ハ丁巳のとし予か許に僑居

せし小川忠之進か蔵書なるへし

己巳の四月湯嶋天神男坂下を何

心なく通りしにこの書及ひ今一兩程

肆頭にならへてありけるにより舊

故手扱おもひ出てとゝのへて帰りぬ

あに推らんやこの書肆も忠之進か倅

徳太郎の店にてそありける

諄諄

知古往来 ちごうらい

刊二卷二冊(内下卷欠) 江戸中期 27-306 L66883

○江戸中期刊、袋綴、舛花色無地原表紙、楮紙、25.4×18.5  
寸、無辺、無界、二九丁、一頁五行、漢、訓点付刻、絵図

(墨印、扉絵)、書入(朱)、序跋なし、貼紙、他八冊と合帙

〈印記〉 頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉 (右上・簽・朱) 珎本

(右下・直・朱) 下巻缺

〈外題〉 『知古往来 □』

〈内題〉・扉・小口下…『知古往来』

・卷首…『知古往来(ちごうらい)』

地名字音転用例 ちめいじおんてんようれい 本居宣長

刊 一卷一冊 江戸後期 27-323 L66914

○江戸後期刊、袋綴、青磁色布目地原表紙、楮紙、26.7 × 18.1<sup>サ</sup>、単辺、無界、二四丁、一頁一〇行、漢・片・平・書入（朱墨）、序跋なし、補修、広告（尾張書肆東壁堂製本目錄）、他二冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（右下・直・朱）五十

〔外題〕『地名字音転用例』

〔内題〕・凡例・柱…『地名字音転用例』

・小口下…『地名字音テン用レイ』

地名字音転用例 ちめいじおんてんようれい 本居宣長

写 一卷一冊 江戸後期 27-323 L67067

○江戸後期写、袋綴、藤煤竹色蜀江錦紋（艶出）原表紙、楮紙、26.7 × 18.2<sup>サ</sup>、無辺、無界、二三丁、一頁一〇行、漢・片・平・訓、書入（朱墨）、校合（朱）、序跋なし、他二冊と合帙

〔印記〕頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語、〔岡〕

〔外題〕『地名字音転用例 岡本保孝書入本』

〔内題〕・巻首…『地名字音転用例』

・小口下…『地名字音テン用レイ』

通雅 つうが 方以智

写 一卷一冊 江戸後期 26-169 L67066

○江戸後期写、袋綴、砂色地に蒸栗色浮線緩紋散らし（押型）原表紙、楮紙、27.6 × 19.7<sup>サ</sup>、無辺、無界、一一丁、一頁一〇行、漢・訓、序跋なし、二書合写（字音仮字格餘論）

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『通雅／字音假字格餘論 共闕本（朱）義門著

春村寫并書入』

〔内題〕・扉…『通雅拔萃』

・巻首・小口下…『通雅』

庭訓往来 ていきんおうらい

↓菊寿庭訓往来絵抄 きくじゅていきんおうらいえしやう

庭訓往来 ていきんおうらい 伝玄恵

刊 一卷一冊 江戸中期 26-172 L66876

○江戸中期刊、袋綴、狐色無地原表紙、楮紙、27.0 × 18.5<sup>サ</sup>、双辺、墨界、七〇丁、一頁六行、漢・片・平、訓点付刻、絵図（墨印、頭書）、書入（朱）、序、跋なし、他三冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（右・直・墨）藪田版

〔外題〕『庭訓往来』

〔内題〕・序…『庭訓往来』

・巻首…『庭訓往来（ていきんのわうらい）』（左）

ニワニ ヲシヘ ユキ キタル』

・小口下…『庭訓』

〔刊記〕藪田開板

〔首書読法〕庭訓往来具注鈔

ていきんおうらいぐちゆうしよう 蒔閑牛

刊一卷一冊 江戸後期 26-172 L66645

○天保五年（1834）刊、袋綴、老竹色雷文繫ぎ地に菱に千鳥紋（押型）原表紙、楮紙、25.2 × 18.0 寸、単辺、墨界、八八丁、一頁八行、漢・平、訓点付刻、天保三年（1832）自序、天保五年黒田庸行跋、補修、他二冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（右・直・朱）玄恵法印元弘四年作

〔見返し〕天保甲午秋新鐫／浪華畫士蒔閑牛先生著／〔首書

／讀法〕庭訓往来具注鈔 全／京攝書肆 五書堂合梓

〔外題〕『〔首書／讀法〕庭訓往来具注鈔（朱筆）〔天保五年

版』

〔内題〕・見返し…『〔首書／讀法〕庭訓往来具注鈔』

・序…『庭訓往来具注鈔（ていきんわうらいぐちう

せう』

・巻首…『庭訓往来』

・小口下…『庭訓』

・柱…『庭訓往来具注鈔』

〔刊記〕天保五年甲午極月發兌

尾州名古屋本町七丁目

書

京都三條通御幸町

永樂屋東四郎

同 麩屋町

吉野屋仁兵衛

同 富小路

山城屋佐兵衛

肆

大阪心齋橋通北久太良町

河内屋喜兵衛

同 唐物町

河内屋太助

庭訓往来診解大成 ていきんおうらいげんかいたいせい 永井如瓶子

写四卷一冊 江戸後期 26-173 L66556・66557

○江戸後期写、袋綴、柴染色巾繫ぎ地に牡丹唐草紋（艶白）原表紙、楮紙、23.3 × 16.0 寸、無辺、無界、上一〇三・下七四丁、一頁九行、漢・片・平・訓、絵図（墨印、建山天目図等）、書入（朱）、序、天明八年（1788）松井氏跋

〔印記〕〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、他一種

〔外題〕『〔伊勢貞丈<sup>（朱）</sup>生 古實釈鮮加注〕庭訓往来診解大成

上』

〔内題〕・巻首・尾…『庭訓往来診解大成』

・小口下…『庭訓諺解』

庭訓往来抄 ていきんおうらいしよ

刊三卷三冊 江戸初期 26-174 L66599～66601

○江戸初期刊、袋綴、利休白茶色無地原表紙、楮紙、26.5×18.7<sup>サ</sup>、双辺、無界、①四六②二四③三〇丁、一頁八行、漢

・平、訓点付刻、書入（朱）、序、跋なし、水損

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉①右上・直・墨 京都梅村版

①右下・直・墨 宥英

〈後表紙〉①左上・直・墨 勝光寺

③左上・直・墨 宥英

〈外題〉『庭訓往来抄上』

〈内題〉・序…『庭訓往来抄』

・巻首…『庭訓往来抄』

・小口下…『庭訓抄』

・柱…『庭』

〈刊記〉五條橋坊書林

梅村弥右衛門板行

庭訓往来諸抄大成附翼

ていきんおうらいしよしょうたいせいふよく 伊勢貞丈

写一巻一冊 江戸後期 26-172 L66606

○江戸後期写、袋綴、鳥の子色地に薄柿色斜刷毛目原表紙、楮紙、26.8×19.4<sup>サ</sup>、無辺、無界、三九丁、一頁一〇行、漢・片・平、安永三年（1774）自序、跋なし、押紙、他三冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉（右・直・墨）伊勢貞丈著

（右・簽・朱）片カナ本

〈外題〉『庭訓往来諸抄大成附翼』

〈内題〉・序…『庭訓往来諸抄大成扶翼』

・小口下…『庭訓附翼』

庭訓往来諸抄大成扶翼

ていきんおうらいしよしょうたいせいふよく 伊勢貞丈

写一巻一冊 江戸中期 26-172 L66607

○江戸中期写、袋綴、鬱金色無地原表紙、楮紙、26.9×19.3<sup>サ</sup>、無辺、無界、四六丁、一頁一二行、漢・平、絵図（禪茶

図等）、書入（朱墨）、校合（朱墨）、安永三年（1774）自

序、跋なし、他三冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、「東大」、国語、「田中文庫』

〈表紙〉（右・直・墨）伊勢貞丈著

（右・簽・朱）平かな本

〈外題〉『庭訓往来諸抄大成扶翼』

〈内題〉・序…『庭訓往来諸抄大成扶翼』

・小口下…『庭訓附翼』

庭訓往来図讚 ていきんおうらいずさん

刊一巻三冊 江戸中期 26-176 L66835 ~ 66837

○貞享五年(1688)刊、袋綴、かちん色無地原表紙、楮紙、  
23.1 × 16.7 寸、单边、無界、上二六・中二五・下二五丁、  
一頁六行、漢、訓点付刻、絵図(墨印、頭書)、書入(墨)、  
序、跋なし、少破損、少汚損、落書

〈印記〉頼、道、帝図、「東大」、国語、「い」く鬼」

〈表紙〉①右上・直・朱) 貞享五年板

①右下・直・朱) 共三冊

〈外題〉『庭訓往来圖讚 上』

〈内題〉扉…『庭訓往来圖讚』

・序…『繪入庭訓往来(エイリテイキンハウライ)』

・巻首…『庭訓往来(ていきんのわうらい)』

・柱…『庭訓繪抄』

〈刊記〉貞享五歲

戊辰五月吉日 書林

江戸日本橋青物町

利倉屋喜兵衛

庭訓往来註 ていきんおうらいちゅう

刊二巻二冊 江戸初期 26-175 L66602・66603

○承応四年(1655)刊、袋綴、海老茶色無地原表紙、楮紙、

26.8 × 18.7 寸、双边、無界、上三二・下四一丁、一頁八  
行、漢・片、訓点付刻、書入(朱墨)、序跋なし

〈印記〉頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉(右上・直・朱) 承應板

(右下・直・墨) 共二冊

〈外題〉『庭訓往来註』

〈内題〉・巻首…『庭訓往来註』

・尾・柱…『庭訓抄』

〈刊記〉承應乙未仲春吉日

寺町誓願寺前  
西村又左衛門重新板

庭訓抄 ていきんしょう

写一巻一冊 江戸初期 27-355 L66589

○江戸初期写、袋綴、白茶色卍繋ぎ地に花紋(艶出)原表  
紙、楮紙、23.0 × 16.8 寸、单边、墨界、六四丁、一頁九  
行、漢・片、訓、絵図(朱墨)、書入(朱墨)、序、跋なし、  
虫損

〈印記〉頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語、他一種

〈表紙〉(右上・直・墨) 五山本

(右下・直・墨) 神谷藏

(中・直・墨) 京師ニテ得之文明比ノ物ナラント

／伴信友翁鑑定ス珍トスベキモノ也

〔外題〕『庭訓抄』

〔内題〕・卷首・尾…『庭訓往来』

・小口下…『庭訓抄』

〔巻尾識語〕 神田孝平氏以此書被贈于予于時明治

十四年八月

黒川真頼識

〔必要重宝〕 手形証文集 てがたしやうもんしゆう

刊一卷一冊 江戸後期 27-316 L67050

○江戸後期刊、袋綴（仮綴）、鳥の子色無地原表紙、楮紙、

18.5 × 12.2 寸、単辺、無界、四丁、一頁八行、漢・平、訓

点付刻、序跋なし、三書合刻（早引兩點）節用集・〔諸用辨

明〕手紙要文集、他九冊と合帙

〔印記〕道、前、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『<sup>必要</sup>手形証文集 全』

〔刊記〕 東都

永栄軒藏

〔諸用辨明〕 手紙要文集 てがみようぶんしゆう

刊一卷一冊 江戸後期 27-316 L67050

○江戸後期刊、袋綴（仮綴）、鳥の子色無地原表紙、楮紙、

18.5 × 12.2 寸、単辺、無界、四丁、一頁八行、漢、訓点付

刻、序跋なし、三書合刻（早引兩點）節用集・〔必要重宝〕

手形証文集、他九冊と合帙

〔印記〕道、前、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『<sup>辨</sup>手紙要文集 全』

〔刊記〕 東都

永栄軒藏

寺子讀書千字文 てらくとくしよせんじもん 葛西水玉堂

刊一卷一冊 江戸後期 27-307 L66967

○江戸後期刊、袋綴、薄紅色波に向い、鯉丸紋（押型）原表

紙、楮紙、21.8 × 15.2 寸、単辺、無界、一七丁、一頁四

行、漢・平、訓点付刻、絵図（墨印）、序跋なし、他六冊と

合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『〔真艸／両讀〕〔初學須知〕寺子讀書千字文 全

〔万代寶鑑〕』

〔内題〕・卷首・尾…『寺子讀書千字文（てらくとくしよせ

んじもん）』

〔刊記〕 東都 本 屋伊兵衛

書林 吉田屋文三郎

転音攷 てんおんこう 木村正辞

写一卷一冊 江戸後期 27-291 L66785

○江戸後期写、袋綴、支子色無地原表紙、楮紙、24.3 × 16.6

寸、無辺、無界、五丁、一頁一〇行、漢・片・平、書入（朱

墨)、自序、跋なし、三書合写(轉音攷存疑・轉音攷存疑論)、卷末に安政五年(1858)岡本保孝による各書解題、他一〇冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『轉音攷』

〔内題〕扉・小口下…『轉音攷』

・目録…『木村氏轉音攷〔木村正辞〕』

轉音攷存疑 てんおんこうそんぎ 岡本保孝

写一卷一冊 江戸後期 27-291 L66785

○江戸後期写、袋綴、支子色無地原表紙、楮紙、24.3×16.5モ、無辺、無界、八丁、一頁一〇行、漢・片・平、書入(朱墨)、序なし、安政五年(1858)自跋、三書合写(轉音攷・轉音攷存疑論)、卷末に安政五年岡本保孝による各書解題、他一〇冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『轉音攷存疑』

〔内題〕扉…『木村氏轉音攷存疑』

・目録…『岡本保孝存疑〔岡本況齋〕』

・小口下…『轉音攷』

轉音攷存疑論 てんおんこうそんぎろん 木村正辞

写一卷一冊 江戸後期 27-291 L66785

○江戸後期写、袋綴、支子色無地原表紙、楮紙、24.3×16.5モ、無辺、無界、一三丁、一頁一〇行、漢・片・平、書入(朱)、自序、安政五年(1858)自跋、三書合写(轉音攷・轉音攷存疑)、卷末に安政五年岡本保孝による各書解題、他一〇冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『轉音攷存疑論』

〔内題〕扉…『轉音攷存疑論』

・目録…『木村氏論〔木村正辞〕』

・小口下…『轉音攷』

天竺字源 てんじくじげん 唯浄等

写七卷五冊 江戸後期 26-177 L67079～67083

○江戸後期写、袋綴、瓶覗色布目地原表紙、楮紙、27.3×18.8モ、無辺、無界、①三七②五六③三六④四〇⑤四五丁、八行、漢・梵、序、跋なし、⑤後見返しに明治三四年(1901)黒川真道書入

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、〔淺場藏書〕

〔見返し〕景祐天竺字源／香林藏書

〔外題〕『天竺字源』

〔内題〕扉・卷首・尾…『景祐天竺字源』

・小口下…『天竺字源』

〔卷尾識語〕

景祐天竺字源こたひ東京帝室博物館にて求め給ひぬこは舊高山寺／藏本にして孰れも巻首に高山寺の印を押し巻尾に一校了と記せり鎌倉時／代の寫本なることいちしるしけれと惜むへし巻一より巻六までにて巻尾の巻七は欠本也／但外に天竺字源抄一卷あり本書の抄出にしてこれには第七卷までも抄出せり／れは其一斑を知るに足るもの也此の抄巻首に私抄也喜海と記し巻尾には

嘉祿二季<sup>丙</sup>九月廿一日於西山梅尾禪房寫之但七卷廣博也書第一番生字／一兩等餘悉略之了 喜海

と記せりこは二つなからいとめてたくたふときもの也にしおのれ本書を蔵しけれ／はとりあへず比較するに予か此の本は梵字はおほかた省きたれはいとくちをししく世／の中に流布せる寫本は此の類なるへしとおもはるればそのよしいさゝかかきつ<sup>けおく</sup>に／な□

明治三十四年十月二十五日 黒川真道

又曰寛永十年十一月廿一日の高山寺聖教目錄に 天竺字源七卷第七一卷欠 全字源抄一卷／と見えたれば第七卷ははやくよりうせたるものなるへし

転注説 てんちゅうせつ 狩谷掖斎

刊一卷一冊 江戸後期 27-291 L66782

○嘉永七年(1834)刊、袋綴、水色無地原表紙、楮紙、26.0

× 17.4<sup>モ</sup>、単辺、墨界、一〇丁、一頁一〇行、漢・片、序

なし、天保六年(1835)自跋、少虫損、他一〇冊と合帙

〈印記〉道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・朱) 木活版

〈外題〉『轉注説』

〈内題〉・巻首・柱…『轉注説』

〈刊記〉嘉永甲寅正月活字刷印

以藏于家塾福川森立之

点例 てんれい 貝原益軒

刊一卷一冊 江戸中期 27-343 L66583

○江戸中期刊、袋綴、狐色無地原表紙、楮紙、17.7×11.7<sup>モ</sup>、単辺、無界、五五丁、一頁九行、漢・片、訓点付刻、元禄一六年(1703)自序、同年茨城方道跋、広告、他七冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・墨) 元禄十六年／貝原益軒著

〈見返し〉〔蒙童幼児手璋／老生宿儒者心寶〕／點例／洛陽

書房 柳枝軒

〈外題〉『點例』

〈内題〉・見返し・巻首・尾・柱…『點例』

・序…『訓點新例』

・小口下…『点例』

東音譜 とうおんぷ 新井白石

写一卷一冊 江戸後期 27-336 L6781

○江戸後期写、袋綴、藍鼠色菊唐草紋(艶出)原表紙、楮紙、26.6×18.9<sup>サ</sup>、無辺、無界、一八丁、一頁九行、漢・片、校合(朱)、享保四年(1719)自序、跋なし、少虫損、他一一冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、「日知館圖書」

〔表紙〕(右・直・朱)一本

〔外題〕『朱)東音譜 完』

〔内題〕・序・凡例・小口下…『東音譜』

東音譜 とうおんぷ 新井白石

写一卷一冊 江戸後期 27-336 L6781

○江戸後期写、袋綴、赤色横刷毛目に梅花紋原表紙、楮紙、26.8×18.7<sup>サ</sup>、無辺、無界、一四丁、漢・片、校合(朱)、享保四年(1719)自序、跋なし、少虫損、水損、他一一冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語、「欽斎秘蔵」、他一種

〔見返し〕(中・直・墨)白石先生真書

〔外題〕『東音譜 全』

〔内題〕・序・凡例・卷首・小口下…『東音譜』

東雅 とうが 新井白石著・大槻如電校

刊五卷五冊(内目錄一) 明治期

26-179 L62782~62786

○明治三六年(1903)刊、袋綴、舛花色布目地に桐紋(押型)原表紙、楮紙、23.1×15.4<sup>サ</sup>、双辺、無界、目錄二九①八八②八三③七九④五七丁、一頁一五行、漢・片・平、享保四年(1719)英賀室直序・明治三六年大槻如電解題、享保四年新川平元成・明治三六年大槻如電跋

〔印記〕道、前、帝図、東図、〔東大〕、国語

〔外題〕『東雅 一』

〔内題〕・扉・序・跋・目錄・凡例・卷首・尾・小口下…

『東雅』

〔刊記〕明治三十六年三月 一日印刷

明治三十六年三月十三日發行

非賣品

著者 故新井 君美

不 許 發行者 吉川 半七

東京市京橋區南傳馬  
町一丁目十二番地

吉川  
半七  
之印

翻 刻 印刷者 野村 宗十郎

東京市京橋區築地  
三丁目十五番地

東雅 とうが 新井白石

写二〇卷(内卷一、一三、一四、一六〜二〇欠) 現存九冊

江戸後期 26-178 L66488 ~ 66496

○江戸後期写、袋綴、淡香色無地原表紙、楮紙、26.5 × 18.2  
ㄱ、無辺、無界、①二〇②二七③二二④一五⑤三三⑥二七⑦  
二九⑧一三⑨一八丁、一頁一三行、漢・片・平、書入  
(朱)、序跋なし、少破、少虫損

〈印記〉頼、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉①左・題簽・鉛筆) 一欠

①右下・直・墨) 共九冊

〈外題〉『東雅 二』

〈内題〉扉・卷首…『東雅』

・小口下…『トウカ』

東海道往来 とうかいどうおんず

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67174

○江戸後期刊、袋綴、沈香茶色無地原表紙、楮紙、17.3 ×  
二1.7ㄱ、単辺、無界、八丁、一頁五行、漢・片、絵図(墨  
印)、序跋なし、他二〇冊と合帙

〈印記〉道、東図、〔東大〕、国語

〈外題〉『東海道往来(二名都路往来)』

〈内題〉見返し・卷首…『東海道往来(とうかいどうわう  
らう)』

・柱…『都路』

〈刊記〉東都書肆 佐野屋富五郎板

同窠音図 どうかおんず 太田全斎

写一卷一冊 江戸後期 26-180 L66678

○江戸後期写、袋綴、砂色格子刷毛目原表紙、楮紙、22.9 ×  
16.0ㄱ、無辺、無界、六四丁、一頁一〇行、漢、自序、跋な  
し、貼紙、他一冊と合帙

〈印記〉頼、(頼)、道、帝図、〔東大〕、国語、「天与賢則与

貧 太田方記、他一種

〈表紙〉(右・直・朱) 太田方原本

〈外題〉『同窠音圖 完』

〈内題〉・序・小口下…『同窠音圖』

同窠音図 どうかおんず 太田全斎

写一卷一冊 江戸後期 26-180 L67045

○江戸後期写、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、23.3 × 16.3  
ㄱ、無辺、無界、九六丁、一頁九行、漢、自序、跋なし、少  
虫損、他一冊と合帙

〈印記〉頼、(頼)、道、帝図、〔東大〕、国語、「黒川氏図書

記』

〈外題〉『同窠音圖』

〈内題〉・序・小口下…『同窠音圖』

・柱：『童』

東雅記 とうがき 新井白石

写六卷六冊 江戸後期 27-283 L62672～62677

○文政五年(1822)写、袋綴、紅柄色横刷毛目原表紙、楮紙、28.3×20.0<sup>ㄱ</sup>、無辺、無界、①四〇②五一③五五④五

○⑤四九⑥二八丁、一頁二三行、漢・片・平、序なし、享保

四年(1719)新川平元成跋、少虫損

〔御家〕東京方角 とうきょうほうかく 晋松堂書

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語、他三種

〔外題〕『東雅記 壹』

〔内題〕・跋・凡例：『東雅』

・巻首・尾：『東雅記』

〔奥書〕右東雅記者文政五壬午夏四月写之

玉璋堂听藏

童観鈔 どうかんしょう 林羅山

刊二卷一冊 江戸初期 27-322 L66922

○江戸初期刊、袋綴、紺色布目地原表紙、楮紙、27.5×17.8

<sup>ㄱ</sup>、双辺、無界、五四丁、一頁八行、漢・片、訓点付刻、序

跋なし、他一冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、〔不羈斎図書

記〕、〔玖島蔵書〕

〔外題〕『童観鈔 全』

〔内題〕・巻首・尾：『童観鈔』

刊一卷一冊 明治期 27-316 L67204

○明治期刊、袋綴、鳥の子色無地原表紙、楮紙、17.1×11.3

<sup>ㄱ</sup>、単辺、無界、一六丁、一頁四行、漢、訓点付刻、序跋な

し、広告、他九冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『晋松堂先生書／〔御家〕東京方角 全／東都 當

世堂板』

〔内題〕巻首：『江戸方角(えどほうかく)』

〔刊記〕當世堂板

唐語纂要 どうごさんよう 岡島冠山

写一卷一冊 江戸中期 27-335-8 L66920

○江戸中期写、袋綴、薄花色無地原表紙、楮紙、24.0×16.4

<sup>ㄱ</sup>、無辺、無界、四九丁、一頁六行、漢・片・訓、書入

(朱)、序跋なし、虫損、他一〇冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『唐語纂要』

〔内題〕・扉・小口下：『唐語纂要』

唐語使用 とうごべんよう 岡島冠山

歌集

刊六卷六冊(内第六冊欠) 江戸中期

26-181 L62882 ~ 62886

〈外題〉『(朱) 童子教』

〈内題〉・巻首・尾…『童子教(どうじきやう)』

・柱…『童子』

○江戸中期刊、袋綴、舛花色無地原表紙、楮紙、22.6×16.0  
寸、単辺、無界、①二六②二四③二四④二五⑤二六丁、一頁

七行、漢・片、訓点付刻、書入(朱)、享保一〇年(1725)

西溟积皓大潮序、跋なし、少虫損、補修

童子教診解 どうじきやうげんか

恵空作・招月亭孤峰校

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、東図、〔東大〕、国語、

「増田」、他二種

〈外題〉『唐語僞用』

〈内題〉・序・③巻首・柱…『唐語僞用』

・①②④⑤巻首・尾…『唐語僞用』

○江戸初期刊、袋綴、舛花色無地原表紙、楮紙、26.0×18.5  
寸、単辺、無界、上三六・下三九丁、一頁一三行、漢・平、

訓点付刻、序跋なし、少虫損、少破損、補修(上巻表紙)

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『童子教診解上』

〈内題〉・巻首・尾…『童子教診解』

・柱…『童子教』

童子教 どうじきやう

刊一卷一冊 江戸後期 27-316 L66971

○江戸後期刊、袋綴、紺色疋繫ぎ地に横刷毛目原表紙、楮

紙、18.0×12.5寸、単辺、一部墨界、一四・五丁、一頁六

行、漢・平、訓点付刻、絵図(墨印、頭書)、序跋なし、九

書合冊(江戸往来・諸職往来・商売往来・百姓往来・江戸方

角・風月往来・実語教・四季詩歌集)、他九冊と合帙

〈印記〉道、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(直・朱) 江戸往来 諸職往来 商賣往来 百姓往

來／江戸方角 風月往来／實語教 童子教／四季詩

童子字尽安見 どうじじづくしあんけん 松井兔睡

刊一卷一冊 江戸中期 26-183 L6311

○正徳六年(1716)刊、袋綴、梅染色布目地後補表紙(原表

紙は松葉色無地)、楮紙、22.0×15.8寸、単辺、墨界、九一

丁、一頁七行、漢・片・平、訓点付刻、絵図(墨印、扉絵

等)、自序二種、菊需准堂跋、少汚損、合紙

〈印記〉道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(右・直・墨) 正徳六年版

〔扉〕〔古語註解〕〔四民〕 童子字盡安見

〔外題〕『童子字尽安見 全』

〔内題〕・扉：『四民童子字盡安見』

・序：『四民童子字尽安見(しみんどうしじづくし

あんけん)』

・柱：『安見』

〔刊記〕 正徳六歳<sub>丙子</sub>孟春吉日

作者 松井庄左衛門

江戸日本橋一丁目 須原屋茂兵衛 藏板

童子通 どうじつう 山本蕉逸

写一卷一冊 江戸後期 27-307 L66921

○江戸後期写、袋綴、遠州茶色布目地原表紙、楮紙、22.4×15.4<sub>サ</sub>、左右双辺、藍界、三八丁、一頁一〇行、漢・片、自

序、跋なし、他六冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〔外題〕『童子通 全』

〔内題〕・卷首・尾・小口下：『童子通』

〔重鐫〕頭書韻鏡 どうしよいんきょう 張鱗之

刊(第二冊のみ現存) 江戸初期 27-286 L67071

○江戸初期刊、袋綴、藍鼠色無地原表紙、楮紙、25.8×18.6

<sub>サ</sub>、単辺、無界、五二丁、漢・片、韻図、序跋なし、他五冊と合帙

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(右下・直・朱) 零本

〔外題〕『頭書韻鏡 二』

〔内題〕・小口下：『頭書韻鏡』

・柱：『韻鏡』

東藻會彙 どうそうかいい 萩野復堂 萩野鳩谷訂

刊三卷一冊 江戸中期 27-348-3 L63325

○江戸中期刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、15.4×11.2<sub>サ</sub>、単辺、墨界、一〇四丁、一頁八行、漢、訓点付刻、宝暦

一一年(1761) 南総宇恵序、安永八年(1779) 孔平信敏跋・

宝暦一二年(1762) 武健跋、少虫損、補修、広告、他三冊と合帙

〔印記〕頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〔見返し〕〔復堂先生原輯／鳩谷先生増定〕千里必究／〔東

藻／會彙〕地名箋／東武書林 青藜閣藏

〔外題〕『東藻會彙 上中下』

〔内題〕・見返し・序・目録・凡例・尾(下卷)・小口下・柱

…『東藻會彙』

・卷首・尾(上中卷)：『東藻會彙纂略』

同文通考 どうぶんつうこう 新井白石

石川久備謹寫

写五卷三冊 江戸後期 26-184 L62892 ~ 62894

明和七季夏月中旬

○寛政九年(1797)写、袋綴、白茶色布目地原表紙、楮紙、

重野光宗謹寫

23.6 × 16.3 枚、無辺、無界、①四四②四三③二六丁、一一

寛政九年後夷則下旬

行(③国字七〜八行)、漢・片・平、書入(朱墨)、序跋なし、少虫損

國分胤昭謹寫

し、少虫損

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、東図、〔東大〕、国語

同文通考 どうぶんつうこう 新井白石

〈表紙〉①右下・直・墨) 共三冊

写三卷三冊 江戸中期 26-185 L63088 ~ 63090

②右上・直・朱) 押字

〈見返〉)

○江戸中期写、袋綴、水浅葱色布目地原表紙、楮紙、23.3 × 16.6 枚、無辺、無界、上六八・中五四・下七二丁、漢・片・

①右下・直・墨)

訓、校合(朱)、序跋なし、少汚損、少虫損

壬戌九月十二日午時起業十三日一細読畢 鯉田 喬

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、東図、〔東大〕、国語、他

②左下・直・朱)

二種

壬戌九月十三日午半起十四日禺時一過了

〈表紙〉(上卷、右・直・朱) 官奏本

③右下・直・朱)

〈扉〉(上卷) 白石先生撰 全部参卷(上中下/是為次) /

壬戌九月十四日狗時一讀畢

〔官奏〕 同文通考 卷上 / 〔正徳年中侍勤 寢殿特

〔外題〕『同文通考 一一』

奉 / 官命製述斯書以上奏之收在秘府世人 / 無一以觀

〔内題〕・目錄・卷首・尾・小口下…『同文通考』

焉今適得寫本謂之官奏)

〔奥書〕右五冊者先師白石君直傳之

〔中卷〕白石先生撰 全部参卷(上中下/是為次) /

書也

〔官奏〕 同文通考 / 是書所選厥事在卷首矣上卷凡謂

寶曆八季極月中旬

／中華諸字然至中卷審述 / 本朝字製於是乎兩城別論

山本南鶴謹書

者確矣

同十二年秋

〔下卷〕白石先生撰 全部参卷(上中下/是為次) /

〔官奏〕 同文通考〔卷下〕／完帙參奏始曰漢論中日  
倭說終日／俗書俗書有省字之類當以視焉／官奏所殊  
不亦大乎夷得秘本宝之宝之

〈外題〉『同文通考 上』

〈内題〉・扉…『〔官奏〕同文通考』

・目錄・卷首・尾・小口下…『同文通考』

同文通考 どうぶんつうこう 新井白石

写一卷一冊 江戸後期 27-336 L67383

○江戸後期写、袋綴、舛花色無地原表紙、楮紙、26.2×18.4  
寸、無辺、無界、一三丁、一頁一〇行、漢・片、校合

〔朱〕、序跋なし、他一冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『同文通考 抄書』

〈内題〉・目錄・卷首・尾…『同文通考』

童蒙頌韻 どうもうしょういん 三善為康

刊二卷一冊 明治期 27-335-10 L66610

○明治三十四年(1901)刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、  
25.8×15.5寸、無辺、無界、一七丁、一頁八行、漢・片、

天仁二年(1109)自序、明治三十四年紫山離跋、他一〇冊と合

帙

〈印記〉道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『童蒙頌韻』

〈内題〉・序…『童蒙頌韻』

・卷首・尾…『童蒙頌韻』

〔刊記〕明治三十四年十一月一日印刷

同 年十一月五日發行

著作者故 三善為康

京都市下京區三條通柳馬場東入中ノ町三十六番戶

發行兼 小山三造

印刷者

童蒙頌韻 どうもうしょういん 三善為康

刊二卷一冊 明治期 27-335-9 L66611

○明治三十四年(1901)刊、袋綴、白茶色無地原表紙、楮紙、  
25.9×15.4寸、無辺、無界、一七丁、一頁八行、漢・片、

天仁二年(1109)自序、明治三十四年紫山離跋、他一〇冊と合

帙

〈印記〉道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『童蒙頌韻』

〈内題〉・序…『童蒙頌韻』

・卷首・尾…『童蒙頌韻』

〔刊記〕明治三十四年十一月一日印刷

同 年十一月五日發行

著作者故 三善為康

非賣品

京都市下京區三條通柳馬場東入中ノ町三十六番戶

發行兼

小山三造

印刷者

当用往来 とうようおうらい 寺沢政辰書

刊一卷一冊 江戸中期 27-306 L67152

○宝永四年(1707)刊、袋綴、御召御納戸色無地原表紙、楮紙、26.6 × 17.9 枚、無辺、無界、五〇丁、一頁四行、漢・平、序なし、宝永四年中澤氏跋、貼紙、広告(寺澤先生手本板行目録)、他八冊と合帙

〔印記〕道、帝図、「東大」、国語

〔表紙〕(右・直・朱) 寶永四年板

〔外題〕『寺澤／新撰』當用往来 全』

〔内題〕・卷首…『當用往来』

〔刊記〕京都寺町二條下町

江都石町十軒店

書林

野田弥兵衛 新

同 太兵衛 刊

唐話纂要 とうわさんよう

↓唐語纂要 とうごさんよう

徒杠字彙 とこうじい 金内格三

刊五卷四冊 江戸後期 26-187 L63084 ~ 63087

○安政七年(1850)刊、袋綴、御召御納戸色卍繫ぎ地(艶出)原表紙、楮紙、22.8 × 15.6 枚、単辺、墨界、①三二②三三③四三④三〇丁、一頁一〇行、漢・片、訓点付刻、安政四年(1857)自序、跋なし、少虫損、広告、②④見返しに目録(墨筆)

〔印記〕道、前、帝図、東図、「東大」、国語、「伊澤文庫」

〔表紙〕(右下・直・朱) 共四

〔見返し〕雲窓先生著／徒杠字彙／江戸書林 青雲堂梓行

〔外題〕『徒杠字彙 一』

〔内題〕・見返し・序・卷首・尾・小口下・柱…『徒杠字彙』

〔刊記〕金内格三著

安政七年庚申春三月

東 須原屋茂兵衛

都 山城屋佐兵衛

書 岡 村庄 助

林 英文 藏 發行

土佐国産往来 とさこくさんおうらい

写一卷一冊 大正期 27-309 L66980

○大正二年(1913)写、袋綴、鳥の子色無地原表紙、楮紙、

28.0 × 19.3 枚、無辺、無界、五丁、一頁六行、漢・訓、書

入(朱)、序跋なし、他四冊と合帙

〔印記〕道、帝図、「東大」、国語

〔外題〕『土佐國産往來』

〔内題〕・卷首：『土佐國産往來』

〔奥書①〕明治十八年五月十二日一讀了 黒川真頼

〔奥書②〕大正二年十二月以帝室博物館御藏本令書寫了

黒川真道

名頭字国尽 ながしらじくじくじ

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67185

○江戸後期刊、袋綴、空色無地原表紙、楮紙、18.1 × 12.1

寸、無辺、無界、一四丁、一頁三行、漢、訓点付刻、書入

〔墨〕、序跋なし、他二〇冊と合帙

〔印記〕道、帝図、「東大」、国語

〔外題〕『名頭字／國盡』

〔内題〕・卷首：『名頭字（なかしらじ）』

〔巻尾〕松蔵書

奈万之奈 なましな 義門

刊三卷三冊 江戸後期 26-188 L66902 ~ 66904

○天保一三年（1842）刊、袋綴、錆浅葱色布目地原表紙、楮

紙、25.7 × 17.9 寸、单辺、無界、上四三・中二四・下四八

丁、一頁九行、漢・片・梵、訓点付刻、天保九年（1838）雲

華大含序、自跋、広告

〔印記〕頼、「頼」、道、帝図、「東大」、国語、他一種

〔外題〕（上卷）『奈万之奈 上』

〔中卷〕『男信 中』

〔下卷〕『なましな 下』

〔内題〕・卷首：『奈萬之奈』

・小口下：『ナマシナ』

・柱：『男信』

〔刊記〕天保十三年<sup>卯</sup>三月刊成

皇都寺町通錦小路上

製本所 戎屋 市右衛門

江戸芝神明前三島町 岡田屋 嘉七

大坂心齋橋安土町角 河内屋 儀助

檜之嬌手 ならのつまで 楫取魚彦

刊二卷四冊・目錄一冊 江戸後期

26-189 L62857 ~ 62861

○嘉永四年（1851）刊、袋綴、舛花色布目地原表紙、楮紙、

25.3 × 18.0 寸、单辺、無界、目錄三一①六〇②三三③五九

④四九丁、一頁八行、漢・片・平、訓点付刻、序跋なし、表

紙目錄（朱）

〔印記〕頼、道、東図、「東大」、国語、「渡邊圖書」

〔見返し〕〔楳取魚彦大人著／加納諸平大人関〕／楳乃孀手

全五冊／大阪書肆〔文榮堂／宣英堂〕梓

〔外題〕〔目録〕『楳之孀手 序目録』

① 『奈羅乃都万傳 一』

② 『楳農通問傳 二』

③ 『那良の津萬亭 三』

④ 『楳迺都満手 四』

〔内題〕・見返し・目録・巻首・尾…『楳乃孀手』

・小口下…『ならのつまで』

楳取魚彦著

嘉永四年辛亥暮秋日

大阪書肆

伊丹屋善兵衛

本町貳丁目

奈良屋長兵衛

南久宝寺町五丁目

江戸日本橋通壹丁目

須原屋茂兵衛

同 浅草茅町二丁目

須原屋伊八

発行 同 日本橋通二丁目

山城屋佐兵衛

同 西國横山町三丁目

和泉屋金右衛門

同 芝神明前

岡田屋嘉七

京都三條通升屋町

出雲寺文治郎

肥前佐賀白山町

紙 屋惣右衛門

書林

大阪南久寶寺町

榎並屋小兵衛

同 心齋橋備後町

近江屋平助

同 心齋橋南久寶寺町

伊丹屋善兵衛

難字記 なんじき

刊四卷四冊 江戸初期 26-190 L62732 ~ 62735

○承応二年(1653)刊、袋綴、白茶色布目地原表紙、楮紙、25.6 × 19.0<sup>センチ</sup>、単辺、墨野線、①五②五〇③三九④四七

丁、一頁六行、漢・片、序跋なし、補修

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝囚、〔東大〕、国語

〔表紙〕(右・直・墨) 共四冊

〔外題〕『難字記 一』

〔内題〕・巻首・小口下…『難字記』

・尾…『天台六拾卷音義』

・柱…『音義』

〔刊記〕

承応貳曆<sup>癸巳</sup>正月吉日

洛陽今出川書堂  
林和泉<sup>坂</sup>行

南朝忠信往来 なんちようちゆうしんおうらい

毛山処子著・翠榮堂半山画

刊一卷一冊 江戸後期 27-308 L66646

○江戸後期刊、袋綴、花葉色菊花等散らし紋(押型)原表紙、楮紙、25.1 × 17.8<sup>センチ</sup>、単辺、無界、七三丁、一頁七

行、漢、訓点付刻、絵図（一部着色、芳埜山後醍醐帝皇居の図等）、元治元年（1864）毛山処氏序、跋なし、補修、他八冊と合帙

〈印記〉頼、道、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉（中・簽・刷）新田氏畧傳／楠氏畧傳／北畠氏畧傳  
／名和氏畧傳／児島氏畧傳／菊池氏畧傳

〈外題〉『南朝忠臣往来』

〈内題〉・巻首・尾…『南朝忠臣往来（なんてうちうしんわ  
うらご）』

・小口下…『忠臣』

・柱…『忠臣往来』

男重宝記 なんちようほうき 艸田子三徑

刊五卷一冊 江戸中期 27-319 L63251

○江戸中期刊、袋綴、胡桃染色無地原表紙、楮紙、22.0 × 15.8 ㍥、単辺、無界、七四丁、一頁一〇行、漢・片・平、絵  
図（墨印、禁中の故実図等）、序跋なし、少破損、少虫損、  
落丁、他二冊と合帙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『男重寶記 合五冊』

〈内題〉・巻首…『男重寶記（なんちやうほうき）』

・柱…『男重宝』

〔歳旦七夕〕二節詩歌擷英 にせつしいかけつえい

澤井慎父

刊一卷一冊 江戸後期 27-335-3 L62836

○江戸後期刊、袋綴、舛花色渦紋（艶出）原表紙、楮紙、  
22.8 × 15.7 ㍥、単辺、無界、三七丁、詩六・歌九行、漢・  
平、訓点付刻、書入（朱）、文政四年（1821）東堤石原序、  
沢井通頭跋、少虫損、広告（尾陽東壁堂製本略目録）、他一  
〇冊と合帙

〈印記〉道、帝図、〔東大〕、国語、他二種

〈表紙〉（右・直・朱）文政四年版

〈見返し〉鶏石居士著／〔歳旦／七夕〕二節詩歌擷英／淡

水園珍藏

〈外題〉『〔歳旦／七夕〕二節詩歌擷英 完』

〈内題〉・見返し…『〔歳旦／七夕〕二節詩歌擷英』

・巻首・柱…『二節詩歌擷英』

日用重宝記 にちようちようほうき 高井蘭山

写五卷一冊 江戸後期 26-193 L63258

○江戸後期写、袋綴、瑠璃紺色布目地に松皮菱紋（艶出）原  
表紙、楮紙、28.0 × 18.9 ㍥、単辺、無界、九四丁、一頁一  
二行、漢・平、絵図（墨印、十二支図貼紙等）、書入（朱  
墨）、文政二年（1829）自序、跋なし、貼紙

〈印記〉頼、〔頼〕、道、前、帝図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(右・直・朱) 高井蘭山原本

〈外題〉『日用重寶記』

〈内題〉・序・目録・巻首…『日用重寶記』(にちようちようはうぎ)』

・尾…『日用重寶記』

・小口下…『日用重寶記』

・柱…『男重宝記』

〔絵入文章〕日本往来 につぼんおうらい

竜章堂閑齋書・蔀関牛画

刊一卷一冊 江戸後期 27-313 L67253

○江戸後期刊、袋綴、空色波に向い鯉丸紋(押型) 原表紙、楮紙、22.3 × 15.4 寸、無辺、無界、九七丁、一頁五行、漢、訓点付刻、絵図(墨印、京都三條橋眺望図等)、序跋なし、他七冊と合帙

〈印記〉道、帝図、「東大」、国語

〈表紙〉(右・直・墨) 龍章堂著

〈見返し〉〔御家流龍章堂書／蕙揚齋蔀関牛畫〕日本往来

〈につぼんわうらい〉 全／〔此書(このしよ)は日本(にっぽん)六十餘州(よしろ)の名所

〈めいしよ〉 舊跡(きやうせき) 神社(じんじや) 佛閣(ぶつかく) 名物(めいぶつ) 名産(めいさん)

佛閣(ぶつかく) 名物(めいぶつ) 名産(めいさん)

佛閣(ぶつかく) 名物(めいぶつ) 名産(めいさん)

ん)／國郡(こくぐん) 風土(ふうど) 石数(いしすう) 等を四季(しき) 十二月の文章(ぶんしやう) (ぶんしやう) につゞり商人(あきうど) 日用の(べんり) とす尤(もつとも) 幼童(ようどう) (べんり) 是(これ) を熟習(じゆくしやう) 児女(じぢよ) すれば諸国(しよこく) の地名(ちめい) を論(さと) し／おのづから手習(てならひ) 稽古(けいこ) の便(たより) ともなる百家(ひやくか) 通用(つうよう) の絵入(ゑいり) 本(ほん) なり

〔外題〕『〔繪入(ゑいり)〕／文章(ぶんしやう) 日本往来

につぼんわうらい) 御家流 全』

〈内題〉・見返し・巻首…『日本往来(にっぽんわうらい)』

・小口下…『日本往来』

日本名物図会 につぼんめいぶつずえ

平瀬徹斎編・長谷川光信画

刊五卷五冊(内第三冊欠) 江戸中期

26-196 L67026 ~ 67029

○宝曆四年(1754) 刊、袋綴、舛花色無地原表紙、楮紙、

22.6 × 16.1 寸、単辺、無界、①二六②一五④一六⑤一九

丁、漢・平、絵図(墨印、金小堀口図等)、宝曆四年半時庵

序、赤松閣平瀬忠望跋、少虫損、広告(浪花書林赤松閣藏板

目録)

〈印記〉頼、道、前、帝図、東図、「東大」、国語

〔見返し〕平瀬徹齋先生著 攝陽書林／日本名物圖會／長谷

川光信圖 赤松閣版

〔外題〕『日本名物圖會 一』

〔内題〕・見返し：『日本名物圖會』

・目録：『日本山海名物圖繪』

・柱：『山海名物圖繪』

〔刊記〕 作者 平瀬徹齋撰

畫工 松翠軒長谷川光信

彫工 藤江四郎兵衛

寶曆四歲甲戌初夏吉日

江戸通本町三丁目

西村 源六

京四條通寺町西

著 屋勘兵衛

書林

同寺町通松原

兼 屋喜兵衛

大坂北久太郎町心齋橋東

丹波屋傳兵衛

同

板元 千種屋新右衛門

日本古音韻鏡 にほんこおんいんきょう 佐藤仁之助

写一巻一冊 明治期 27-288 L66684

○明治期写、袋綴（仮綴）、白茶色無地原表紙、楮紙、24.5

× 17.1 ㍉、原稿用紙、三丁、一頁一〇行、漢・片、書入（朱褐）、序跋なし、二書合綴（音韻学の要領）、他八冊と合帙

〔印記〕〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔扉〕音韻学の要領／本邦所傳音韻鑑／古音韻鏡表

〔外題〕『日本古音韻鏡 佐藤仁之助著』

〔内題〕・扉：『古音韻鏡表』

・卷首：『日本古音韻鏡』

日本釈名 にほんしやくみょう 貝原篤信

刊三卷三冊 江戸後期 26-194 L63091～63093

○文化一二年（1815）刊、袋綴、熨斗目花色蜀紅錦紋（押

型）原表紙、楮紙、22.5 × 15.7 ㍉、单辺、無界、上五二・

中五七・下六〇丁、一頁九行、漢・平、訓点付刻、書入（朱

墨）、元禄一二年（1699）松下見林序・同年自序、跋なし、

少虫損、補修

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語、他二種

（内一種切取）

〔表紙〕（上巻、右・直・朱）源元貞書入本

（上巻、題簽傍・直・朱）貝原篤信著

〔見返し〕貝原先生編／日本釋名／皇都書房 瑞錦堂蔵

〔外題〕『日本釋名 上』

〔内題〕・見返し・序・目録・凡例・卷首・尾・柱：『日本

釋名』

〔刊記〕文化十二乙亥年

勝寫喜六郎藏板

六角通麩屋町東エ入町

小川多左衛門

皇都書林

寺町通錦小路上ル町

上田半三郎

寺町通四條上ル町

山中善兵衛

年中往来 ねんじゅうおうらい

↓〔仙府〕年中往来 せんぶねんじゅうおうらい

年中行事文章 ねんじゅうぎようじぶんしょう 泉花堂三蝶

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67177

○文化元年(1804)刊、袋綴、舛花色無地原表紙、楮紙、

183 × 125<sup>サ</sup>、単辺、無界、一九丁、一頁五行、漢・平、

絵図(墨印、扉絵)、書入(墨)、序跋なし、少汚損、広告、

他二〇冊と合帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(右・直・朱) 文化元年版

〔外題〕『年中行事文章(ねんぢうぎやうじぶんしょう)』〔星

運堂版』

〔内題〕・卷首：『年中行事文章(ねんぢうぎやうじぶんし

やう)』

・柱：『行事』

〔享和新編〕年中時候往来 ねんじゅうじこうおうらい

泉花堂三蝶

刊一卷一冊 江戸後期 27-317 L67183

○江戸後期刊、袋綴、舛花色無地原表紙、楮紙、182 × 126

サ、単辺、無界、一七丁、一頁五行、漢・平、訓点付刻、序

跋なし、汚損、広告、他二〇冊と合帙

〔印記〕道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕(右・直・朱) 享和三年版

〔外題〕『花鳥詠賞』〔享和新編〕年中時候往来(ねんぢう

じかうわうらい)／風月弄翫』

〔内題〕・卷首：『年中時候往来(ねんぢうじかうわうら

い)』

・柱：『時候』

〔巻尾〕 尔時享和三年

癸亥長月

泉花堂三蝶述

勝耕徳書

〔刊記〕

江戸書林永壽堂

馬喰町二丁目角

西村屋與八

年中重宝記 ねんじゅうちようほうき 艸田子

刊六卷六冊 江戸中期 26-197 L66499 ~ 66504

○元禄七年(1694)刊、袋綴、柴染色無地原表紙、楮紙、  
22.4 × 16.0<sup>サ</sup>、単辺、無界、①二④二③一五④一九⑤  
二〇⑥二〇丁、一頁一〇行、漢・平、絵図(一部着色)、元  
禄六年(1693)自序、跋なし、少虫損

〈印記〉頼、(頼)、道、前、帝図、東図、(東大)、国語、

〔只誠蔵〕

〈表紙〉(右・直・朱) 珎本

〈外題〉『元禄七年版』年中重寶記 卷ノ一』

〈内題〉・序・目錄・巻首…『年中重寶記(ねんぢゅうちやう  
ほうき)』

・柱…『年中』

〈刊記〉元禄七甲戌年初春吉旦

〔以下補訂〕

江戸往来 えどおうらい

↓泰平江戸往来 たいへいえどおうらい

江戸方角 えどほうかく

刊一卷一冊 江戸後期 27-316 L66971

○江戸後期刊、袋綴、紺色正繫ぎ地に横刷毛目原表紙、楮  
紙、18.0 × 12.5<sup>サ</sup>、単辺、無界、八丁、一頁五行、漢、訓

点付刻、絵図(墨印、頭書)、序跋なし、九書合冊(江戸往  
来・諸職往来・商売往来・百姓往来・風月往来・実語教・童  
子教・四季詩歌集)、他九冊と合帙

〈印記〉道、東図、(東大)、国語

〈表紙〉(直・朱) 江戸往来 諸職往来 商賣往来 百姓往  
来/江戸方角 風月往来/実語教 童子教/四季

詩歌集

〈外題〉『(朱) 江戸方角』

〈内題〉・巻首…『江戸方角(えどほうかく)』

・柱…『方角』

音韻学の要領 おんいんがくのようりよう 木村正辞

刊一卷一冊 明治期 27-288 L66684

○明治二九年(1896)刊、白茶色無地原表紙、楮紙、24.5 ×  
17.1<sup>サ</sup>、一四頁、一頁一三行、書入(朱)、二書合綴(日本  
古音韻鏡)、『東京学士会院雑誌』第一六編之四所收論文の抜  
刷、他八冊と合帙

〈印記〉(頼)、道、帝図、(東大)、国語

〈外題〉『音韻学の要領 木村正辞著』

〈扉〉音韻学の要領/本邦所伝音韻鑑/古音韻鏡表

菊寿庭訓往来絵抄 きくじゅていきんおうらいえしよ

刊一卷一冊 江戸後期 27-315 L67180

○江戸後期刊、袋綴、空色菊花紋原表紙、楮紙、18.0×12.0  
襖、単辺、無界、五二丁、一頁六行、漢、訓点付刻、絵図

(墨印、頭書)、序跋なし、他六冊と合帙

〔印記〕道、東図、〔東大〕、国語

〔見返し〕平假名訂正／〔女童必用〕菊寿庭訓往来繪抄〔教

諭讀法〕／東都 甘泉堂發兌

〔外題〕『菊寿庭訓往来繪抄 全』

〔内題〕・見返し：『菊寿庭訓往来繪抄』

・巻首：『庭訓往来（ていきんわうら）』

・柱：『庭訓』

〔刊記〕

東 日本橋通一丁目 須原屋茂 兵衛

芝 神 明 前 岡田屋嘉 七

都 日本橋通二丁目 小林新兵衛

同 町 山城屋佐 兵衛

本石町十軒店 梶 屋喜兵衛

書 横山町一丁目 出雲寺萬次郎

同 二丁目 和泉屋金右門

肆 神田柳原岩井町 川越屋松次郎

芝 神 明 前 和泉屋市兵衛

玉藻 ぎよくそう 竜公美

刊六卷六冊 江戸後期 26-44 L62696～62701

○天明七年（1787）刊、袋綴、丁字茶色無地原表紙、楮紙、  
22.5×15.9<sup>表紙</sup>、単辺、無界、①四四②四三③三四④四六⑤

四八⑥五九丁、一頁七行、漢・片、訓点付刻、書入（朱）、

天明七年自序、大中臣寛忠跋、各冊表紙に目録（簽）、少破

損、少虫損

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語、〔上池水〕

〔見返し〕龍艸盧先生閑定／〔詩文〕玉藻／汲古堂蔵

〔外題〕『玉藻』

〔内題〕・見返し・目録・巻首：『詩文玉藻』

・序・跋・小口下：『玉藻』

・柱：『詩文』

〔刊記〕天明七年 京寺町通五條上ル町

末仲夏 田中庄兵衛

玉篇卷 ぎよくへんかん

写三卷一冊 江戸後期（別置）26-64 L62774

○江戸後期写、袋綴、舛花色無地原表紙、楮紙、24.2×16.7

襖、単辺、一部墨界、一八四丁、一頁八行、漢・片、書入

(墨)、序なし、跋、虫損、水損、巻尾に「廣韻分毫字辨」

〔印記〕頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〔表紙〕（右・簽・墨）伊勢家本古寫本

〈外題〉『玉篇卷』

〈内題〉・扉・目錄・尾…『玉篇』

〈巻尾〉元文四未四月十日

佐楚住

岩澤清兵衛

景祐天竺字源 けいゆうてんじくじげん

↓天竺字源 てんじくじげん

字音仮字格餘論 じおんかなづかいよろん 義門

写一卷一冊 江戸後期 26-169 L67066

○江戸後期写、袋綴、砂色地に蒸栗色浮線綾紋散らし(押型)原表紙、楮紙、27.6×19.7<sup>サ</sup>、無辺、無界、二九丁、一頁一三行、漢・片・平・訓、書入(朱墨)、天保一四年(1833)序、跋なし、少虫損、二書合写(通雅)

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『通雅/字音假字格餘論 共闕本 (朱) 義門著

春村寫并書入』

〈内題〉・扉・巻首…『字音假字格餘論』

・小口下…『假字余論』

四季詩歌集 しきしかしゅう

刊一卷一冊 江戸後期 27-316 L66971

○江戸後期刊、袋綴、紺色正繋ぎ地に横刷毛目原表紙、楮紙、18.0×12.5<sup>サ</sup>、単辺、無界、一一丁、一頁五行、漢・

平、訓点付刻、序跋なし、破損、九書合冊(江戸往來・諸職往來・商売往來・百姓往來・江戸方角・風月往來・実語教・童子教)、他九冊と合帙

〈印記〉道、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(直・朱) 江戸往來 諸職往來 商賣往來 百姓往來/江戸方角 風月往來/実語教 童子教/四季詩歌集

〈外題〉『(朱) 四季詩歌集』

〈内題〉・巻首…『四季詩歌集(しきしかしゅう)』

・尾…『四季詩歌集』  
・柱…『四季詩歌集』

字鏡集 じきようしゅう

写七卷七冊(内第七冊欠) 江戸中期

(別置) 26-95 L62746 ~ 62751

○江戸中期写、袋綴、桑染色横刷毛目原表紙、楮紙、27.8×20.9<sup>サ</sup>、無辺、無界、①五〇②三二③三八④四一⑤三七⑥三二丁、一頁七行、漢・片、序跋なし、虫損、水損、補修、各冊表紙に目錄(簽)

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、〔東大〕、国語

〈外題〉『字鏡集 缺本 一』

実語教 じつごきょう

刊一巻一冊 江戸後期 27-316 L66971

○江戸後期刊、袋綴、紺色卍繫ぎ地に横刷毛目原表紙、楮紙、180×125<sup>サ</sup>、単辺、一部墨界、五丁、一頁五行、漢・平、訓点付刻、絵図(墨印、頭書)、序跋なし、九書合冊(江戸往来・諸職往来・商売往来・百姓往来・江戸方角・風月往来・童子教・四季詩歌集)、他九冊と合帙

〈印記〉道、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(直・朱) 江戸往来 諸職往来 商賣往来 百姓往来

来/江戸方角 風月往来/実語教 童子教/四季詩

歌集

〈外題〉『朱』実語教』

〈内題〉・巻首…『実語教(じつごきょう)』

・尾…『実語教(じつごきょう)』

・柱…『童子』

詩文玉藻 しぶんぎよくそう

↓玉藻 ぎよくそう

商売往来 しょうばいおうらい

刊一巻一冊 江戸後期 27-316 L66971

○江戸後期刊、袋綴、紺色卍繫ぎ地に横刷毛目原表紙、楮

紙、180×125<sup>サ</sup>、単辺、無界、一二丁、一頁五行、漢・

片・平、訓点付刻、絵図(墨印、頭書)、序跋なし、九書合冊(江戸往来・諸職往来・百姓往来・江戸方角・風月往来・実語教・童子教・四季詩歌集)、他九冊と合帙

〈印記〉道、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(直・朱) 江戸往来 諸職往来 商賣往来 百姓往

来/江戸方角 風月往来/実語教 童子教/四季詩歌集

〈外題〉『朱』商賣往来』

〈内題〉・巻首…『商賣往来(しやうばいおうらい)』

・柱…『商』

諸職往来 じしよくおうらい

刊一巻一冊 江戸後期 27-316 L66971

○江戸後期刊、袋綴、紺色卍繫ぎ地に横刷毛目原表紙、楮紙、180×125<sup>サ</sup>、単辺、無界、一八丁、一頁六行、漢・平、訓点付刻、絵図(墨印、頭書)、序跋なし、九書合冊(江戸往来・商売往来・百姓往来・江戸方角・風月往来・実語教・童子教・四季詩歌集)、他九冊と合帙

〈印記〉道、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(直・朱) 江戸往来 諸職往来 商賣往来 百姓往

来/江戸方角 風月往来/実語教 童子教/四季詩歌集

〈外題〉『(朱) 諸職往來』

〈内題〉・卷首・尾…『諸職往來(しよしよくわうらい)』

・柱…『職人』

新韻集 しんいんしゅう

写二卷二冊 江戸後期 (別置) 26-134 L62772・62773

○天保十五年(1844)写、袋綴、白茶地に蘇芳香色<sup>ニ</sup>繫ぎ地に浮線綾散らし紋原表紙、楮紙、26.9×19.7<sup>センチ</sup>、無辺、無界、上四八・下四八丁、一頁七行、漢・片・訓、書入(朱)、胡粉による訂正、序、跋なし、少虫損、付箋、切紙、

〈印記〉頼、〔頼〕、道、帝図、東図、〔東大〕、国語

〈表紙〉(上巻、右・直・墨)奥書／春村考説アリ萬里居士

作文明中云々

〈外題〉『新韻集 上』

〈内題〉・序…『新韻集』

・巻首…『色葉字』

・尾…『色葉集』

・小口下…『新句集』

〈奥書〉新韻集二卷、寫校已竣、且以楮墨、訂其訛謬、此書

罕傳、今得／一家秘本謄写、不違一畫、亦余書癖之所為也、此書世稱萬／里居士所撰、今攷其音訓、的在文明年間、其檢其引書、必是／浮屠氏之撰、則其言必然、序稱援引、詩韻、廣韻、字統、字林、韻／集、韻畧、聲韻、聲譜、今檢其書中、尚有周易、尚書、毛詩、論語、左／傳、爾雅、老、莊、淮南子、說文、杜子美、昌黎、東坡、山谷集、古文、猛／岩、〔恐碧／岩誤〕林間、〔恐林／間録〕程、〔恐程子／全書〕事、〔恐事文／類聚〕焉、雖違古訓者多、然／的非近書、實可憑據、于附一言、以為家珍  
天保十五年歲次甲辰黃鐘上旬

藤原春村

(ふじもと あかり 日本学術振興会特別研究員・P・D)

(いむ じよん 大学院人文社会系研究科 博士課程四年)

(たなか そうた 大学院人文社会系研究科 博士課程二年)

(なぐも ちかこ 大学院人文社会系研究科 博士課程一年)